

令和5年度

事業報告書

社会福祉法人 釧路愛育協会



## 法 人 本 部

### 総 括

生産年齢人口が減少し人材確保が困難な状況が続くなかで、介護分野では積極的に外国人介護人材の活用や効果的な広報活動を行い、福祉の職場の魅力を地域へ発信できる風通しの良い組織づくりに取り組み、法人の長期ビジョンである保育、教育、養護、介護、支援の充実に向けた実践強化を図ってきた。一方、処遇改善では、加算の一元化や法人裁量の拡大などの前進は見られるが、介護・障がい・保育など種別による仕組みや加算額の違い、複雑な取得要件など課題が残っている。

今年1月には、能登半島地震の被災を目の当たりにし、千島海溝地震など未曾有の大災害や、感染症の発生被害を想定したBCP(事業継続計画)の整備・強化を継続して行った。

法人総括として、令和5年度は新たに策定した法人中期計画ビジョンに基づき、重点項目と各施設・事業所の事業計画を展開し一定の成果を収めることができた。

1) 法人施設整備計画の実施では、北海道、釧路市、建設関係者等の協力のもと、「あいこよう認定こども園老朽改築」に向けた施設整備計画を進めた。昨年9月30日に安全祈願祭を挙行後、着工となり本年9月中旬の完成に向け建設は順調に進捗している。

2) 施設の安定した運営実施では、移転後の長生園ならびに武佐の里の利用状況が安定し、地域の拠点としてニーズに対応した運営ができつつある。障害福祉サービス事業運営の再評価については、国の示す施設・事業所の多角化・多機能化を念頭においた運営ビジョンをもった事業展開を勘案し、引き続き地域のニーズに応えるための総合相談支援室の事業拡充を検討する。

3) 感染症防止対策や非常災害対策では、各施設・事業所において感染症対策の継続と能登半島地震を教訓とした非常災害(自然災害等)対策をBCPに盛り込み強化を図った。

4) 法人人材確保・育成・定着支援システムの継続および外国人介護人材受入に向けた取り組みでは、武佐の里において、当初の計画通り4名の特定技能雇用人材を確保し、今後の人材確保の足がかりを作ることができた。また、人材育成の観点から、各種福祉資格取得の職員助成事業を継続し、各種国家資格の合格者が増員となった。

5) 法人人材育成等研修システムの実施では、「幹部・新任・職員・専門」の4本柱の研修を継続し、「法人の理念や方針の共有」を軸とした「業務改善」や「虐待防止および権利擁護の方向性について」、「介護・支援・保育教育のチームアプローチ」の研修を実践し、職員間の交流を基軸として育成研修システムの充実を図った。

6) 地域公益活動の促進では、北海道社会福祉協議会と北海道地域公益活動推進協議会との協働による「災害時の入所者・要援護者支援事業」の釧路・根室管内拠点法人としての支援活動に協力するとともに、北海道が主催する「DWATチーム員登録リーダー研修」を修了していた常務理事が、2月22日から6日間、「能登半島地震」被災地の志賀町に北海道DWAT〈災害派遣福祉チーム〉のリーダーとして赴き、被災地支援活動の任務を遂行した。また、各施設、事業所による地域公益活動の促進と充実が図られ、総合相談室では、福祉

サービス利用援助事業を中心に地域支援を継続して実践した。

今後も、地域共生社会の実現に向け社会福祉法人が主導的な役割を果たせるよう、自立的な経営の確立と地域における公益的な取り組みを含め、高齢、障がい、子ども・子育て等の各分野の施策・制度の動向を的確に捉えながら、地域における拠点機能や生活支援機能を有する社会福祉施設、事業所の役割や多角的・多機能化等の未来志向を踏まえた事業展開が必要となる。

さらに人材の定着では、業務の ICT 化を進め専門性を活かした“多職種協働”により、職員の負担軽減を図りつつ質の向上につながる経営課題に向き合っていく。

### 1. 業務計画の実施状況

事業計画	実施状況
1) 定時評議員会	(1) 評議員会
第1回 2023年6月15日(木) 令和4年度事業報告、決算の認定、その他の案件	第1回 令和5年6月15日(木) 参加者 5名 報告事項1 法人監査結果に関する件 報告事項2 理事長の専決事項に関する件
第2回 2023年10月26日(木) 令和5年度補正予算およびその他の案件	議案第1号 定款変更届の提出について 議案第2号 諸規程の一部改正について 議案第3号 令和4年度補正予算(第3次)の認定について
第3回 2024年3月21日(木) 令和6年度事業計画および予算ならびにその他の案件	議案第4号 令和4年度事業報告について 議案第5号 令和4年度決算の認定について 報告事項3 令和4年度決算監査報告 議案第6号 あいこう認定こども園『令和5年度 就学前教育・保育設備整備交付金』申請書提出について 議案第7号 あいこう認定こども園改築に係る実施設計業者の入札について 議案第8号 あいこう認定こども園改築工事に係る入札について 議案第9号 あいこう認定こども園改築工事監理業務に係る入札について 議案第10号 任期満了に伴う役員を選出について
	第2回 令和5年10月26日(木) 参加者 6名 報告事項1 法人監査結果に関する件

<p>2) 定時理事会</p> <p>第1回 2023年5月31日(水) 令和4年度事業報告、決算の認定、その他の案件</p> <p>第2回 2023年10月18日(水) 令和5年度補正予算およびその他の案件</p>	<p>報告事項2 あいこう認定こども園改築計画進捗に関する件</p> <p>議案第1号 諸規程の一部改正について</p> <p>議案第2号 積立金の目的外使用について</p> <p>議案第3号 令和5年度補正予算(第1次)の認定について</p> <p>第3回 令和6年2月1日(木) 参加者 6名</p> <p>報告事項1 あいこう認定こども園改築計画進捗に関する件</p> <p>議案第1号 諸規程の一部改正について</p> <p>議案第2号 令和5年度補正予算(第2次)の認定について</p> <p>第4回 令和6年3月21日(木) 参加者 5名</p> <p>報告事項1 あいこう認定こども園改築計画進捗に関する件</p> <p>報告事項2 法人監査に関する件議案第1号 定員の変更について</p> <p>議案第1号 諸規程の一部改正について</p> <p>議案第2号 令和5年度補正予算(第3次)の認定について</p> <p>議案第3号 令和6年度 事業計画ならびに予算の認定について</p> <p>(1) 理事会</p> <p>第1回 令和5年5月31日(水) 参加者7名</p> <p>報告事項1 法人監査結果に関する件</p> <p>報告事項2 理事長の専決事項に関する件</p> <p>議案第1号 定款変更届の提出について</p> <p>議案第2号 諸規程の一部改正について</p> <p>議案第3号 令和4年度補正予算(第3次)の認定について</p>
--	--

<p>第3回 2024年3月13日(水) 令和6年度事業計画および予算ならびにその他の案件</p>	<p>議案第4号 令和4年度事業報告について          議案第5号 令和4年度決算の認定について          報告事項3 令和4年度決算監査報告          議案第6号 あいこう認定こども園『令和5年度 就学前教育・保育設備整備交付金』申請書提出について          議案第7号 あいこう認定こども園改築に係る実施設計業者の入札について          議案第8号 あいこう認定こども園改築工事に係る入札について          議案第9号 あいこう認定こども園改築工事監理業務に係る入札について</p> <p>第2回 令和5年6月16日(金) 参加者7名          報告事項1 役員の選任に関する件          議案第1号 理事長および常務理事の選任について          議案第2号 社会福祉法人釧路愛育協会幼保連携型あいこう認定こども園改築工事实施設計業務に係わる入札結果および契約手続きについて</p> <p>第3回 令和5年7月10日(月) 参加者7名          議案第1号 入札参加資格確認について          議案第2号 あいこう認定こども園改築工事に係る最低制限価格について</p> <p>第4回 令和5年7月13日(木) 参加者7名          議案第1号 入札結果および契約手続きについて</p> <p>第5回 令和5年10月18日(水) 参加者7名          報告事項1 法人監査に関する件          報告事項2 あいこう認定こども園改築計画進捗に関する件          議案第1号 諸規程の一部改正について          議案第2号 積立金の目的外使用について</p>
---	--

	<p>議案第3号 令和5年度補正予算（第1次）の認定について</p> <p>第6回 令和6年1月24日（水） 参加者8名</p> <p>報告事項1 あいこう認定こども園改築計画進捗に関する件</p> <p>議案第1号 諸規程の一部改正について</p> <p>議案第2号 令和5年度補正予算（第2次）の認定について</p> <p>第7回 令和6年3月13日（水） 参加者7名</p> <p>報告事項1 あいこう認定こども園改築計画進捗に関する件</p> <p>報告事項2 法人監査に関する件</p> <p>議案第1号 定員の変更について</p> <p>議案第2号 諸規程の一部改正について</p> <p>議案第3号 令和5年度補正予算（第3次）の認定について</p> <p>議案第4号 令和6年度 事業計画ならびに予算の認定について</p>
<p>3) 評議員選任・解任委員会 随時</p>	<p>開催なし</p>

<p>4) 定例監査</p> <p>第1回 2023年5月22日(月) 令和4年度決算および運営の執行状況</p> <p>第2回 2023年7月24日(月) 令和5年度第1四半期会計および運営の執行状況</p> <p>第3回 2023年10月23日(月) 令和5年度第2四半期会計および運営の執行状況</p> <p>第4回 2024年1月22日(月) 令和5年度第3四半期会計および運営の執行状況</p> <p>第5回 2024年3月25日(月) 令和5年度第4四半期会計および運営の執行状況</p>	<p>(1) 監査</p> <p>第1回 令和5年5月22日 出席者 2名 令和4年度決算および運営の監査</p> <p>第2回 令和5年7月24日 出席者 2名 令和5年度 第1・四半期 法人および施設の運営状況監査</p> <p>第3回 令和5年10月23日 出席者 2名 令和5年度 第2・四半期 法人および施設の運営状況監査</p> <p>第4回 令和6年1月22日 出席者 2名 令和5年度 第3・四半期 法人および施設の運営状況監査</p> <p>第5回 令和6年3月25日 出席者 2名 令和5年度 第4・四半期 法人および施設の運営状況監査</p>
<p>5) 総務委員会</p> <p>第1回 2023年5月15日(月)</p> <p>第2回 2023年10月2日(月)</p> <p>第3回 2024年3月1日(金)</p>	<p>(1) 総務委員会</p> <p>第1回 令和5年5月15日(月)</p> <p>第2回 令和5年10月2日(月)</p> <p>第3回 令和6年1月15日(月)</p> <p>第4回 令和6年3月1日(金)</p>
<p>6) 永年勤続職員表彰</p>	<p>(1) 永年勤続職員の表彰</p> <p>実施 令和5年12月8日</p> <p>勤続年数 30年2名 20年1名 10年1名</p>
<p>7) 役員研修会</p>	<p>(1) 役員研修会</p> <p>①令和5年度全国知的障害関係施設長会議</p> <p>日時 令和5年8月7日～21日</p> <p>会場 オンライン研修(オンデマンド配信)</p> <p>参加 理事1名</p> <p>②令和5年度 北海道老人福祉施設協議会 老人福祉施設長研究セミナー</p> <p>日時 令和6年1月29日</p> <p>会場 北海道第二水産ビル</p> <p>参加 理事1名</p>



8) 法人研修会	<p>(1) 法人研修会</p> <p>第1回 新任職員研修会 令和5年6月27日(火) 「釧路愛育協会の軌跡・法人職員としての心構え」 参加者 13名</p> <p>第2回 幹部職員研修会 令和5年7月14日(火) 「これからの施設運営に必要な業務改善 ～業務の再構築で時間を作り出す～」 参加者 22名</p> <p>第3回 専門研修会 令和5年11月7日(火) 「法人職員は専門職です！ ～福祉施設職員という専門職の姿勢～」 参加者 23名</p> <p>第4回 職員研修会 令和5年12月5日(火) 「虐待防止のためにできること 振り返ろう、私たちの介護・支援・保育・教育」 参加者 18名</p>
----------	---

### 釧路愛育協会 総合相談室

令和5年度における事業運営は、福祉サービス利用援助事業を中心とした事業展開となった。釧路市が実施した釧路市障がい者虐待防止センター委託業務のプロポーザルに参加し、総合相談室の業務拡充を図ろうとしたが、惜しくも選定にはいたらなかった。しかし、次年度に向け、高齢者福祉、障害者福祉、児童福祉の各分野において総合相談室が展開できる事業の模索という計画につなげることができた。

#### 1. 業務計画の実施状況

事業計画	実施状況
1) 障がい分野の相談窓口として、障がい相談支援事業を立ち上げる	(1) 総合相談室職員の相談支援専門員研修が修了したので、次年度は事業所開設の準備を進めたい。
2) 福祉サービスの利用援助、日常の金銭管理等、地域支援の実施	(1) 自立生活支援専門員と生活支援員による、地域支援の実践ができた。

## 長 生 園

令和5年度における事業運営は、移転年度であった令和4年度において、物価高騰・水道光熱費高騰のあおりをうけ、また、移転したばかりで事業が安定せず、経営が困難になる結果をうけて、経営改善する年度となった。

入所人員の安定化と、特定施設における介護サービスの見直し、適正な措置費加算の算定などを目標にすすめ、著しい改善に成功した。これらの改善を更にすすめ、利用者支援の充実と、職員の人件費確保、施設の維持管理、借入金の償還などを適正に実施していけるよう次年度からも実践していきたい。

今年度も、養護老人ホームの役割のひとつである「ラストセーフティネット」の実践では、困難なケースにも対応することができる職員育成により、他の施設では受け止められなかったケースも長生園で受け止めることができたと考えている。

また、ICT（情報通信技術）の活用では、新型コロナウイルス感染症によるクラスター発生時に、寝ている方の呼吸や心拍のデータを確認したり、基礎疾患などにより特に状態の観察が必要な方には、心拍や呼吸の状態によって通知がされるアラート設定を活用し、体調の変化に対応できるよう努めることができた。

新型コロナウイルス感染症5類に移行したことを契機に、少しずつ従来の行事や活動を再開する年度となり、メインイベントである長生園祭もようやく武佐の地で開催することができた。

そういった状況の中、令和5年度事業計画重点項目の（1）に掲げた「生きがいを持ち、楽しく生活することができるよう支援していく」にあっては、フロアごとの町内会中心に色々な行事を進めることができた。

（2）の重点項目である「利用者さんのペースに合わせ、孤立感や不安感を感じさせない介護をしていく」にあっては、利用者さんのニーズに沿って野外の活動も再開した。

（3）の重点項目である「利用者さんの価値観や、人生観を尊重し、一人ひとりに応じた生活ができるよう努めていく」にあっては、自己決定を尊重したケアプランの充実を図ることができた。

（4）の重点項目である「地域福祉活動における社会資源のひとつとして、さまざまな関係機関に参画し活動していけるようにしていく」にあっては、新型コロナウイルス感染症が5類に移行したが、コロナクラスターも発生しボランティアの受入れはまだ難しかった。

（5）「病気の早期発見と健康管理、感染予防に努めていく」にあってはスマートフォンチャットアプリケーション line ワークスを活用し、職種間の情報共有や連携はうまくできていた。

（6）「利用者さん一人ひとりの特性を把握し、心身ともに食事を通じた健康サポートができるよう努めていく」にあっては、多職種と連携し個人の身体状況や食事摂取状況

を把握することで、個人ごとの適切な食事提供につなげることができた。

(7)「自然災害や感染症流行に備え、新しい施設に合わせたBCPを策定する」にあつては、自然災害と感染症流行に対するBCP（業務継続計画）が完成した。

本年度は、最優先事項であつた経営改善が達成できたことで、運営も安定し適正な予算執行状況でもあつたことが一番大きな成果だと感じている。

これからも、経営と運営の双方をうまくリンクさせ、利用者さん、職員の双方に好影響を与えられる施設づくりに努めていきたい。

### 1. 業務計画の実施状況

事業計画	実施状況
1) 生きがいを持ち、楽しく生活することができるよう支援していく	(1) 町内会を中心に、色々な行事をすすめられることができたが、一人ひとりの個性を生かす支援が足りなかった。 (2) 認知機能や身体機能の維持を目的とした「健康クラブ」の開催を大幅に増やすことができた。
2) 利用者さんのペースに合わせ、孤立感や不安感を感じさせない介護をしていく	(1) コロナウイルスに罹患された利用者さんの身体機能の低下が著しいため、次年度は身体機能を回復・維持・向上につなげる取り組みを実施していきたい。 (2) コロナウイルス感染対策をしながら、野外へお花見や買い物などに出かけたり、季節に合わせたレクリエーションを実施し、利用者さんの笑顔を見ることができた。
3) 利用者さんの価値観や、人生観を尊重し、一人ひとりに応じた生活ができるよう努めていく	(1) 自己決定を尊重したプランの充実を図っており、担当者会議等で多職種と協議しながらおおむね実践はしているが、アセスメント不足は否めないため、今後も個々のエンパワメントを引き出せるよう、利用者さんにかかわっていく。 (2) 日中活動やクラブ活動が徐々にではあるが活動量が増えてきている。上記のアセスメントをしながら、より利用者さんが意欲的に活動できるよう環境を整えていく。
4) 地域福祉活動における社会資源のひとつとして、さまざまな関係機関に参画し活動してい	(1) コロナが5類に移行したが、施設にてコロナ感染症が流行し、地域や利用者さんも、コロナに関する正しい認識がまだ整っていないため活動を控えてきた。 次年度は、社会も施設内のボランティア活動を求めて

けるようにしていく	<p>いることから連携していきたい。</p> <p>(2) 町内会活動、消防団活動には参画することができたため、今後さらなる他団体との連携を模索していく。</p>	
5) 病気の早期発見と健康管理、感染予防に努めていく	<p>(1) 施設での利用者さんへ向けた健康指導が進められなかった。</p> <p>(2) 新型コロナウイルスクラスター発生時、1階と2階の利用者さんのニーズの違いにより、感染対応に苦慮した。今後も多職種と連携し柔軟に対応していきたい。</p> <p>(3) line ワークスを活用し、職種間の情報共有や連携はうまくできていた。</p>	
6) 利用者さん一人ひとりの特性を把握し、心身ともに食事を通した健康サポートができるよう努めていく	<p>(1) 担当者会議などで多職種から利用者さん個人の身体状況の情報を取得し、直接食事摂取状況などを見ることで個人ごとに適切な食事かどうかを検討することができた。</p> <p>(2) 正月、節句、七夕、クリスマスなどの季節の行事の他に、給食委託業者からの企画として、みんなの日曜日やグルメの旅など外食や旅行に行った気分になっていた企画を毎月実施することができた。</p> <p>また、給食委託業者よりの提案のメッセージカードやランチョンマットを使用したことで、行事という特別感も演出することができた。行事や企画などの食事について感想を聞き取りし、今後の改善する点など検討した。</p>	
7) 自然災害や感染症流行に備え、新しい施設に合わせたBCPを策定する	<p>(1) 自然災害に対するBCPは災害対策委員会で完成させることができた。</p> <p>(2) 感染症に対するBCPは感染症対策委員会で完成させることができた。</p>	
8) クラブ活動	活動・実施年月日・回数など	参加人数 (名)
	<p>(1) いきいきサークル      12回</p> <p>(2) 楽々工房                11回</p> <p>(3) 健康クラブ              36回</p> <p>(4) ゲートボール同好会    11回</p>	<p>160</p> <p>55</p> <p>572</p> <p>70</p>

	(5) 麻雀クラブ 13回	68	
	(6) カラオケクラブ 168回	1,344	
	(7) 手話クラブ 13回	96	
9) 健康教室	(1) 令和5年7月1日	102	
	(2) 令和5年10月1日	77	
	(3) 令和6年3月30日	103	
	(4) 令和6年3月31日	102	
10) 栄養教室	(1) 令和5年5月	94	
	(2) 令和5年9月	112	
	(3) 令和5年12月	112	
	(4) 令和6年3月	110	
11) 機能訓練	(1) 体 操 毎 日		
	(2) ハッピーレク 12回	116	
12) 余暇活動	(1) ミュージックタイムの日 21回		
13) 自己評価	(1) 福祉サービス第三者評価 高齢者福祉サービス版自己評価シートに基づき実施		
14) 職員研修 (外部研修)	月 日 研修名	参加人数 (名)	
	7 26 ～ 27	北海道老施協 令和5年度全道老人福祉施設研究大会	4
	9 22	令和5年度道東三地区老施協研修会	3
	10 24	特定給食施設等栄養管理研修会	1
	12 21	全国老施協 養護老人ホーム職員研修会	1
	11 22	釧根地区老人福祉施設協議会 総合研修	3
	2 26	栄養管理研修会	1
	3 18	全国老施協 養護老人ホーム職員研修会	1
15) 職員研修 (施設内研修)	月 日 研修名	参加人数 (名)	

研修テーマ 『助け合える施設づくりを目指して』	6	19	苦情・クレーム対応の基本 苦情処理委員会	18
	7	31	虐待と身体拘束 虐待防止・身体拘束廃止委員会	23
	8	30	事故対策研修会 事故対策委員会	15
	11	20	災害時における備品や避難経路 を確認する 災害対策委員会	18
	11	30	BCP 研修・ガウンテクニック訓練 感染症対策委員会	17
	12	12	チーム力の向上 研修委員会	22
	2	28	BCP 研修・吐物処理訓練 感染症対策委員会	23
16) 救命救急講習	月	日	研修名	参加人数 (名)
	1	9	普通救命救急講習	1
	1	29	普通救命救急講習	1
	3	19	普通救命救急講習	1
17) 短期宿泊事業	在宅高齢者の短期宿泊 (1) 利用人員 延 7名 延日数 162日			
18) 健康診断・衛生管理	健康診断・衛生管理 (1) 健康診断 令和5年4月～令和5年12月 令和5年7月～令和5年8月 (2) 体重測定 令和5年7月、11月、令和6年3月 (3) 赤痢菌等検査 月 1回 (4) ノロウイルス検査 10月～ 3月			

## 2. 行事計画の実施状況

月	実施状況および参加人数					
4	1) 懇談会	15, 22, 23日	111名	2) 誕生会	19日	119名
	3) 映画会	30日	45名			
5	1) 懇談会	16, 17, 19, 20日	108名	2) 誕生会	18日	119名
	3) 節句会	5日	40名	4) 映画会	28日	40名

6	1) 懇談会 3) 映画会 5) お花見ドライブ	17, 18, 24 日 25 日 15~19 日	107 名 50 名 32 名	2) 誕生会 4) 買い物レク	21 日 12~16 日	117 名 17 名
7	1) 懇談会 3) 外回り清掃	18, 22, 23, 25 日 23 日	108 名 4 名	2) 誕生会 4) 映画会	19 日 29 日	115 名 22 名
8	1) 懇談会 3) 物故者供養 5) 外回り清掃	19, 20, 27 日 20 日 中止	111 名 13 名 中止	2) 誕生会 4) 盆踊り 6) かき氷会	16 日 20 日 6, 13, 27 日	117 名 85 名 55 名
9	1) 懇談会 3) 長生園祭 5) 映画会	22, 26, 30 日 18 日 10 日	112 名 117 名 28 名	2) 誕生会 4) 外回り清掃	20 日 9 日	117 名 3 名
10	1) 懇談会 3) 開園記念日 5) 映画会	19, 21, 23 日 2 日 29 日	109 名 118 名 33 名	2) 誕生会 4) 収穫祭 6) スイーツバイキング	18 日 20 日 8, 15, 22 日	118 名 118 名 59 名
11	1) 懇談会 3) 映画会	18, 19, 25, 29 日 26 日	109 名 36 名	2) 誕生会	15 日	116 名
12	1) 懇談会 3) クリスマス会 5) 忘年会カラオケ	21, 26 日 25 日 中止	50 名 116 名 中止	2) 誕生会 4) お年取り	20 日 30 日	116 名 117 名
1	1) 新年恒例会 3) 誕生会	1 日 17 日	116 名 114 名	2) 懇談会 4) 映画会	中止 25 日	中止 13 名
2	1) 懇談会 3) 節分	19, 22, 23, 26 日 3 日	108 名 47 名	2) 誕生会 4) 映画会	21 日 25 日	15 名 13 名
3	1) 懇談会 3) 節句会 5) お楽しみ会	15, 17, 21 日 3 日 24 日	112 名 116 名 55 名	2) 誕生会 4) 映画会 6) クラブ発表会	19 日 24 日 31 日	117 名 37 名 45 名

### 3. 補助事業

#### 1) 道補助事業

事業名：令和5年度緊急時介護人材確保・職場環境復旧等支援事業補助金

内 容：新型コロナウイルス感染症クラスター発生に係る経費

財 源：事業活動による収入（道補助金） 6,327,000 円

事業名：物価高騰対策支援金

内 容：物価高騰対策

財 源：事業活動による収入（道補助金） 1,200,000 円

事業名：医療・介護・障がい施設等食材料費支援金  
 内 容：物価高騰対策  
 財 源；事業活動による収入（道補助金） 768,000 円

2) 市補助事業

事業名：釧路市高齢者施設物価高騰対策支援金  
 内 容：物価高騰対策  
 財 源：事業活動による収入（市補助金） 1,200,000 円

事業名：釧路市高齢者施設物価高騰対策支援金  
 内 容：物価高騰対策  
 財 源：事業活動による収入（市補助金） 768,000 円

4. その他

1) 交 流 会 コロナ禍により自粛  
 2) ボランティア コロナ禍により自粛  
 3) 寄 贈 19件 評価額 297,526 円  
 物品名 紙おむつ、カット布、汚れ落とし、老眼鏡、タオル、  
 パット他

令和5年度 入 退 園 状 況 (名)

定員 120

月	入園数	退園数	死亡数	当月末人数
4	1	0	1	120
5	2	0	2	120
6	1	0	1	120
7	0	0	1	119
8	2	1	0	120
9	1	0	0	121
10	0	0	0	121
11	0	0	1	120
12	1	1	2	118
1	0	0	0	118
2	2	1	2	117
3	1	1	0	117
合計	12	4	10	



## 長生園訪問介護事業所

長生園特定施設における訪問介護サービスの提供は、利用者さんの心身の状況や特性を踏まえ、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、心がけながら実践するよう努めた。

なかでも重点項目の（１）にかかげた「訪問介護員の意識や技術を成長させることを目的とした研修の参加・実施」については、ヘルパー研修を実施できなかったため、次年度は訪問介護員の資質向上を図っていききたい。

（２）の重点項目である「訪問介護サービスの質の向上」については、利用者さん一人ひとりのニーズに沿った介護サービス計画を把握し、安全かつ快適なサービスを提供できるよう努めた。

### 1. 業務計画の実施状況

事業計画	実施状況
1) 訪問介護員の意識や技術を成長させることを目的とした研修の参加・実施	(1) 長生園の施設内研修に参加し利用者さんへのサービスの質向上に努めた。
2) 訪問介護サービスの質の向上	(1) 利用者さん一人ひとりのニーズに沿った介護サービス計画を把握し、安全かつ快適なサービスを提供した。

## 武佐いこい

令和5年度も、引き続き新型コロナウイルス感染症等の予防や対応について重点を置きながら、利用者さん主体のサービスを念頭に少人数制を活かし、利用者さん個々へ寄り添い、生活機能低下防止を重点に置いたサービスの提供に努めた。今後も、感染対策とともに自然災害への確認もしながら、BCP（事業継続計画）を元に事業の継続に努める事としている。

年度の実績状況としては、新型コロナウイルスや施設への入所等による影響はあったが、新規利用や曜日回数増加により定員数も安定し1日平均利用人数12.1人、稼働率81.7%と運営状態も回復してきている。

新型コロナウイルス5類へ移行後も感染対策は継続しているが、状況を見ながらグループでのレクリエーション等は再開し、利用者さん同士の交流の場は増えてきている。利用者さんの満足をさらに高めるためにも、研修などをとおして、専門職としての資質向上および

地域の多様なニーズに柔軟に対応するためのチームケアの確立に努め、安心・安全・快適な環境づくりに努めたい。

地域公益事業についてはフロアーの一般開放を7月より再開し、地域交流カフェいこい会館に関しては再開を目指し、地域交流の回復にも努めたい。

## 1. 業務計画の実施状況

事業計画	実施状況
1) 利用者さんの個々のニーズに沿った(介護予防)通所介護計画の実施	(1) 居宅介護支援員と連携し、その人らしい、その人が望んでいる生活に少しでも近づけるよう通所介護計画の作成に努めた。
2) 小規模事業所ならではの特色を生かし、個々の利用者さんに寄り添う生活機能の維持向上に重点をおいたサービスの提供	(1) 利用者さん個々に寄り添い、ニーズを基に個々に日常生活内で、役割・自信・意欲・楽しみの回復を図り、利用者さんのQOLの向上に繋げるサービス提供に努めた。
3) 専門職としての資質向上を目的とした職員研修の定期実施および積極的な外部研修への参加	(1) 接遇や知識などの職員研修を定期的に行い、利用者さんおよびご家族とのより良い関係づくりと、安心安全で良質なサービス提供に努めた
4) 地域とのより密接な関係づくりを目的とした地域公益事業の充実化	(1) デイサービスフロアー地域一般開放を再開したが利用実績は無く、地域の方々に当事業所の事を知ってもらえる様宣伝活動も検討したい。地域カフェ「いこい会館」の開催も今後計画し、地域との関係づくりの回復に努めたい。

## 2. 行事計画の実施状況

月	実施状況および参加人数		
4	1) 春の運動会	19～21日	計30名
5	1) お花見ドライブ	11～17日	25名
6	1) 園芸レク(プランター作成)	26～28日	24名
7	1) オープンカフェ(手作りおやつレク)	20, 21日	28名
8	1) 秋のドライブ週間	23日	0名
9	1) ボッチャ大会	21, 22日	39名

10	1) 開所記念を祝う会	2日	15名
	2) 自主避難訓練	5日	13名
	3) 令和5年度第1回運営推進開催	6日	5名
11	1) 秋味覚クッキングレク	16, 17日	15名
12	1) クリスマス会	23日	13名
	2) 忘年会	29日	12名
1	1) 新春カルタ大会	12日	11名
2	1) 節分	3日	13名
3	1) 節句会	3日	15名
	2) 令和5年度第2回運営推進開催	4月12日	6名

3. 令和5年度月別利用延数、一日平均利用人員および稼働率

月別	利用延人数 (名)	一日平均 利用人員 (名)	稼働率
4	260	13.0	86.6%
5	248	12.4	82.6%
6	259	12.2	81.8%
7	250	12.5	83.3%
8	263	12.5	87.6%
9	256	12.8	88.3%
10	279	13.2	88.5%
11	263	13.1	87.6%
12	215	10.2	68.2%
1	212	10.6	71.2%
2	220	11.5	77.1%
3	245	12.3	81.6%
合計	2,970	年 12.1 平均	81.7%

4. 令和5年度地域公益事業実績

1) デイサービスフロア地域一般開放

月	利用者	利用回数	延べ人数 (名)
7～3	利用実績なし	0	0

2) いこい会館

月	内 容	参加人数 (名)
4～3	中止	0

## 武 佐 の 里

令和4年度は職員不足によるフルオープンの遅れから経営状態が悪かったが、令和5年4月にフルオープンすることができ、安定した経営を目指してきた。

年度当初は、入所稼働率96%と安定したスタートをきることができたが、ショートステイ稼働率38%と低迷していた。居宅介護支援事業所や病院への営業から、その後ショートステイ稼働率を92%まで引き上げ、年平均入所稼働率95.7%、ショートステイ稼働率71.2%という結果となった。

ショートステイの新規利用がリピーターに繋がるよう多職種間で連携を図り、利用者さんご家族様からも信頼される施設運営に努めた結果、ある程度順調に経営改善を図ることができたが、さらなる経営改善のため、新規加算の取得等を次年度目指していきたい。

職員の人材確保を目的とした特定技能外国人雇用については、令和5年11月に4名の方をフィリピンより受け入れた。職場での教育支援の他、生活支援（買い物等）にも力を入れ、日本という外国で暮らす上での負担軽減を図ることができた。

入所されている方々の生活がより充実したものになり、そこで働く職員が働きやすさとやりがいを感じられるよう、努めてきたが新しいチームということできざまなことが手探りとなり、円滑に進めることができなかつた部分もあるので次年度では、更なるチームの醸成を図っていきたい。

### 1. 業務計画の実施状況

事 業 計 画	実 施 状 況
1) 入所前の在宅生活の継続を目的に個々の意思と自己決定を尊重した個別ケアに努める	(1) 24時間シートを基に利用者さん個々の生活リズムと意向に沿ったケアの提供に努めた。 (2) 入所時に利用者さんご家族にも協力して頂き利用者さんの身近に馴染みの物を設えることに努めた。
2) 日々の健康管理と疾病の重度化への防止、個々にあった看取りの看護を提供する	(1) 施設全体で看取りを行うための取り組みや体制づくりができなかつた。 (2) 新型コロナウイルス感染拡大時、初めての経験のため、感染対策の周知徹底できるまで時間を要したが、多職種との連携のもと対策の構築に努めることができた。 (3) 医務課発信での緊急時対応や救急搬送時に関する研修等を行うことができなかった。
3) 自然災害や感染症流行	(1) 自然災害に対するBCPは災害対策委員会で完成さ

に備え BCP (事業継続計画) を策定する	<p>せることができた。</p> <p>(2) 感染症に対する BCP は感染症対策委員会で完成させることができた。</p>			
4) 自己評価	(1) 福祉サービス第三者評価 高齢者福祉サービス版 自己評価シートに基づき実施			
5) 職員研修 (外部研修)	月	日	研修名	参加人数 (名)
	9	22	令和5年度道東三地区老施協研修会	3
	11	22	釧根地区老人福祉施設協議会 総合研修	3
6) 職員研修 (施設内研修) 研修テーマ 『助け合える施設づくりを目指して』	月	日	研修名	参加人数 (名)
	6	19	苦情・クレーム対応の基本 苦情処理委員会	18
	7	31	虐待と身体拘束 虐待防止・身体拘束廃止委員会	23
	11	20	災害時における備品や避難経路を確認する 災害対策委員会	18
	11	30	BCP 研修・ガウンテクニック訓練 感染症対策委員会	17
	12	12	チーム力の向上 研修委員会	22
	2	15	事故対策研修会 事故対策委員会	10
	2	28	BCP 研修・吐物処理訓練 感染症対策委員会	23
6) 短期入所生活介護	<p>短期入所生活介護 定員 10 名</p> <p>(1) 利用人員 延 194 名 延日数 2,294 日</p>			

2. 行事計画の実施状況

月	実施状況および参加人数			
4				
5	1) 花見	中止	端午の節句	7日 48名
6				
7	1) 夏祭り	28日	50名	
8	1) 盆踊り	中止		
9	1) 敬老祝賀会	19日	59名	
		ご家族	31名	
10	1) 紅葉狩り	30日	39名	
11				
12	1) クリスマス会	24,25日	58名	2) 大晦日 中止
1	1) 新年会	14日	55名	
2	1) 節分	3,4日	60名	
3	1) 桃の節句	3日	55名	

令和5年度 入 退 所 状 況 (名)

定員 50

月	入所数	退所数	死亡数	当月末人数
4	2	3	1	46
5	3	1	1	47
6	4	2	0	49
7	1	0	0	50
8	1	1	0	50
9	3	3	0	50
10	2	1	1	50
11	0	0	0	50
12	1	0	2	49
1	1	0	0	50
2	0	0	0	50
3	1	1	0	50
合計	19	12	5	

## ひかり自立支援センター

令和5年度は、利用者さんの人権を守り安心、安全に配慮し、昨年5月にコロナが5類に移行となったものの、いまだに感染が広がっており、合わせてインフルエンザも流行していることから日々感染予防に努めた。その中で9月に3年ぶりに規模を縮小して「ひかりの里まつり」を開催し、利用者さんの歓声、笑顔があふれ、また少しずつ行事の参加や外出など外に出て楽しく過ごせる機会を増やすことができた。

生活介護「あい工房」では、職員の介助による手指消毒の感染症対策と換気、消毒を含めた衛生管理の徹底を図りながら、それぞれの障がいに合わせて入浴、排せつ、食事などの基本的な生活習慣の支援、かわいれ栽培作業などの生産活動、身体機能維持を目指して体に負担の少ない運動や散歩、さらに工房内で行える季節の行事を中心に実施し、一人ひとりが生き活きと生活に張りを持てるように利用者さん個々に合わせた支援の充実を図った。

就労継続支援B型「みのり工房」では、通所者のコロナ発症を受け活動を10日間全面中止することにより感染の拡大を防ぐことができた。また釧路市の委託事業である高齢者宅への配食サービスについては、諸物価高騰および燃料費の値上がりにより収入は下がったが、長生園、武佐の里の清掃作業により安定した収入を確保することができた。椎茸栽培、畑やハウスを活用しての農作物生産、注文によるどら焼き、クッキーの菓子製造、弁当の販売などに重点をおき収入の確保に努めた。

今後、高齢化が進む中であい工房の定員拡充など事業の見直し、運営の改善を行い、地域の中で核となる通所施設の役割を担い、利用者さんが豊かな生活を実感し楽しい人生が送れるよう取り組んでいきたい。

### 1. 業務計画の実施状況

1) 生活介護「あい工房」では、感染症対策に重点をおき衛生管理を徹底し、基本的な生活習慣の支援と合わせて、公共施設の利用や各種行事への参加および工房内で利用者さんが楽しく過ごせる余暇、創作活動の取り組みを含め総合的な支援の充実を図る	(1) 感染症対策に重点をおき、手指消毒および工房の衛生管理を徹底し、利用者さん個々の障がいに合わせた入浴、排せつ、食事などの基本的な生活習慣の支援を行った。 (2) 感染拡大により規模を縮小して「ひかりの里まつり」を実施し工房内で利用者さんが楽しく過ごせるクリスマス会、節分など娯楽、余暇、創作活動などの取り組みの充実を図った。
--	--

<p>2) 就労継続支援B型「みのり工房」では感染症対策と衛生管理を徹底し、施設外就労の清掃業務を継続するとともに、作業種の検討・見直しや高齢化する利用者さんの生活介護「あい工房」への移行も視野に入れ総合的な支援の充実を図る</p>	<p>(1) 感染症対策として手指消毒およびマスクの着用、工房の衛生管理を徹底しながら、引き続き「長生園」「武佐の里」の清掃業務の充実を図った。  (2) 野菜・椎茸栽培、菓子製造などの作業種の検討・見直しおよび高齢化する利用者さんの生活介護への移行、地域における公益的な取り組みでは釧路市から委託を受けている安否確認を含めた高齢者宅への配食サービスの充実を図った。</p>
<p>3) 職員の資質向上のための研修体制の充実を図る</p>	<p>職員の資質向上のため、各種研修会へ参加した。  (1) 虐待・身体拘束研修 7月7日 11名  (2) 釧路愛育協会幹部職員研修(本部) 7月11日 8名  (3) 令和5年度 災害対策研修(札幌) 9月28日 1名  (4) 虐待・身体拘束研修 10月30日 2名  (5) 釧路愛育協会専門職員研修(本部) 11月7日 3名  (6) 釧路愛育協会職員研修(本部) 12月5日 2名  (7) 釧路愛育協会職員親睦会年末セミナー(釧路プリンスホテル) 12月8日 1名  (8) 虐待・身体拘束研修 2月15日 2名</p>
<p>4) 敷地内や建物の安全、衛生、美観の向上を図る</p>	<p>室内外の清潔、衛生管理、除雪、駐車時用の整備、食堂玄関ドアの改修、廃棄物処理などによる美観の向上を図った。</p>

## 2. 行事計画の実施状況

月	全 体	あ い 工 房	み の り 工 房
4	1) 保護者会 中止 2) 利用者懇談会 中止	1) 市立病院販売 中止	1) 市立病院販売 中止 2) 長生園出店 実施
5	1) 前期健康診断15日~19日 10名 2) 利用者懇談会 中止	1) 市立病院販売 中止	1) 金星ハイヤー出店 中止 2) 市立病院販売 中止 3) 長生園出店 実施
6	1) 利用者懇談会 中止 2) 保護者会 中止	1) プール支援 中止	1) ふれあい広場 実施 2) 焼肉パーティー 中止 3) 市立病院販売 中止 4) 長生園出店 実施



7	1) 利用者懇談会 中止	1) 益浦夏祭り販売 中止 2) 市立病院販売 中止	1) 金星ハイヤー出店 中止 2) 中央病院出店 中止 3) 市立病院販売 中止 4) 長生園出店 実施
8	1) 保護者会 中止 2) 利用者懇談会 中止 3) 第13回「ひかりの里まつり」 33名 かしわ認定こども園園児参加	1) 施設交流ボウリング大会 中止 2) 養護学校ひまわりの集い 中止 3) 市立病院販売 中止	1) 長生園盆踊り大会出店 中止 2) 市立病院販売 中止 3) 長生園出店 実施
9	1) 花火・焼肉 中止 2) 利用者懇談会 中止	1) 鶴が丘学園祭見学 中止	1) コア大空まつり 中止 2) 鶴が丘学園祭出店 中止 3) 興津小学校バザー出店 中止 4) 市立病院販売 中止 5) 長生園出店 実施
10	1) 保護者会 中止 2) 利用者懇談会 中止	1) 施設交流シーツバレー大会 中止	1) スマイルワンダーランド出店 中止
11	1) 後期健康診断 13日~17日 10名 2) 利用者懇談会 中止	1) 市立病院販売 中止	1) 中央病院販売 中止 2) 長生園出店 実施
12	1) 保護者会 中止 2) 利用者懇談会 中止	1) クリスマス会 25日 17名	1) 釧路芸術館クリスマスコンサート 23日 15名 2) クリスマス会 25日 16名 3) 長生園出店 実施
1	1) 利用者懇談会 中止	1) 初詣 中止	1) イオン出店 中止 2) 長生園出店 実施
2	1) 保護者会 28日 8名 2) 利用者懇談会 中止	1) 節分豆まき 2日 17名	1) 節分豆まき 2日 16名 2) 長生園出店 実施
3	1) 利用者懇談会 中止	1) ひまわりチャレンジ 中止	1) 慰労会 中止 2) 長生園出店 実施
備考	クリスマス会、節分豆まきは各工房で実施 イベント、行事については、コロナウイルス流行により中止		

### 3. 補助事業

#### 1) 北海道補助事業

事業名：	医療・介護・障がい施設等物価高騰対策支援金
内容：	物価高騰対策
経費：	事業活動による収入（北海道補助金） 165,000円

事業名：	医療・介護・障がい施設等食材料費支援金	
内 容：	物価高騰対策	
経 費：	事業活動による収入（北海道補助金）	74,800 円

2) 釧路市補助事業

事業名：	釧路市障がい者施設物価高騰対策支援金	
内 容：	物価高騰対策	
経 費：	事業活動による収入（釧路市補助金）	165,000 円
事業名：	釧路市障がい者施設物価高騰対策支援金	
内 容：	物価高騰対策	
経 費：	事業活動による収入（釧路市補助金）	82,500 円

4. その他

1) 交 流	セイコーマート（クリスマス交流・ケーキ、プレゼント贈呈のみ）		
2) 寄 贈	3件	評価額	126,400 円
	物品名： 飲み物・ケーキ・インスタント食品 など		

令和5年度 月別利用延数、一日平均利用人員および稼働率

定員 33（名）

月	生活介護あい工房			就労継続支援B型みのり工房		
	利用延 人数 (名)	一日平均 利用人数 (名)	稼働率	利用延 人数 (名)	一日平均 利用人数 (名)	稼働率
4	259	8.6	78.2%	420	14.0	63.6%
5	267	8.6	78.2%	438	14.1	64.1%
6	348	11.6	77.3%	340	11.3	75.5%
7	380	12.2	81.3%	347	11.1	74.6%
8	357	11.5	76.6%	330	10.6	70.9%
9	363	12.1	80.6%	329	10.9	73.0%
10	377	12.1	80.6%	348	11.2	74.8%
11	370	12.3	82.0%	340	11.3	75.5%
12	281	9.0	60.0%	180	5.8	38.6%
1	324	10.4	69.3%	320	10.3	68.6%
2	333	11.4	76.0%	326	11.2	74.9%

3	317	10.2	68.0%	346	11.6	74.4%
合計	3,976	年 10.8 平均	75.6%	4,064	年 11.0 平均	69.0%

注：6月に定員変更により、就労継続支援 B 型みのり工房から生活介護あい工房に利用者さん4名の異動あり。

## ひかりの里

令和5年度は、利用者さんの人権を守り安心、安全に配慮し、昨年5月にコロナが5類に移行となったものの、いまだに感染が広がっており、合わせてインフルエンザの流行も懸念されたことから昨年度のコロナクラスターを教訓にして日々感染予防に努めてまいりましたが、今年3月に再び利用者さん7名のコロナウイルス感染が確認され、10日間ほど日中活動を中止した。その中で9月に3年ぶりに規模を縮小し「ひかりの里まつり」を開催した。

12月には釧路芸術館主催のクリスマスコンサートに招待され、歌ったり踊ったりたのしい時間を過ごし、またホーム内のできる誕生会やクリスマス会、節分、ひなまつりなどの行事を実施し余暇活動の充実を図った。

今後も、コロナウイルス、インフルエンザの感染状況を見ながら、外出、地域の行事、イベントへの参加、見学など利用者さんが地域の中で豊かな生活を実感し楽しい人生が送れるよう取り組んでいきたい。

### 1. 業務計画の実施状況

1) 利用者さんへの基本的な生活習慣の支援および健康管理、行事、イベントへの参加など、地域資源を活用した余暇活動を実施し情緒の安定を図る	利用者さんの健康管理、感染症対策に重点を置き身辺、入浴、排せつなど基本的な生活習慣の支援に取り組んだ。12月には釧路芸術館主催のクリスマスコンサートに招待され、歌ったり踊ったりたのしい時間を過ごし、またホーム内のできる誕生会やクリスマス会、節分、ひなまつりなどの行事を実施し余暇活動を実施し、情緒の安定を図った。
2) 短期入所事業を実施し、地域貢献活動の促進を図る	利用実績； 実人員 2名 延 8日

3) 職員の資質向上のための研修体制の充実を図る	<p>職員の資質向上のため、各種研修会へ参加した。</p> <p>(1) 虐待・身体拘束研修 7月7日 5名</p> <p>(2) 釧路愛育協会幹部職員研修(本部) 7月11日 1名</p> <p>(3) 虐待・身体拘束研修 10月30日 5名</p> <p>(4) 釧路愛育協会専門職員研修(本部) 11月7日 1名</p> <p>(5) 釧路愛育協会職員研修(本部) 12月5日 1名</p> <p>(6) 釧路愛育協会職員親睦会年末セミナー(釧路プリンスホテル) 12月8日 3名</p> <p>(7) 虐待・身体拘束研修 2月15日 4名</p>
4) 敷地内や建物の安全、衛生、美観の向上を図る	敷地内の衛生管理、美観の向上のため排水溝の清掃整備および草刈りなどを実施した。

## 2. 行事計画の実施状況

月	全 体		ホームひかり	
4	1) 保護者会	中止		
	2) 利用者懇談会	中止		
5	1) 前期健康診断 15日~19日	10名	1) 外出支援	中止
	2) 利用者懇談会	中止		
6	1) 利用者懇談会	中止	1) 誕生会	30日 10名
	2) 保護者会	中止		
7	1) 利用者懇談会	中止	1) 誕生会	26日 10名
			2) 釧路霧フェスティバル見学	中止
8	1) 保護者会	中止	1) くしろ港まつり見学 中止	
	2) 利用者懇談会	中止		
	3) 第13回「ひかりの里まつり」 かしわ認定こども園園児参加	33名		
9	1) 花火、焼き肉	中止	1) 誕生会	30日 10名
	2) 利用者懇談会	中止	2) 花火、焼き肉	中止
10	1) 保護者会	中止		
	2) 利用者懇談会	中止		
11	1) 後期健康診断 13日~17日	10名	1) 誕生会	30日 10名
	2) 利用者懇談会	中止		
12	1) 保護者会 止	中	1) クリスマス会	23日 10名

	1) 利用者懇談会	中止		
1	1) 利用者懇談会	中止	1) 初詣	中止
2	1) 保護者会 28日 名	8	1) 節分豆まき	3日 10名
	2) 利用者懇談会	中止		
3	1) 利用者懇談会	中止	1) ひなまつり	4日 10名
			2) 誕生会	31日 10名
備考	<p>保護者会については2月28日のみ実施。ご家族、保護者には隔月発行の「ひかりの里だより」で情報を発信した。</p> <p>誕生会、クリスマス会、節分豆まき、ひなまつりはホーム内で実施。</p> <p>外出、その他行事、イベント、旅行などについては、新型コロナウイルス流行により中止となる。</p>			

### 3. 補助事業

#### 1) 北海道補助事業

事業名：	医療・介護・障がい施設等物価高騰対策支援金	
内容：	物価高騰対策	
経費：	事業活動による収入（北海道補助金）	100,000円
事業名：	医療・介護・障がい施設等食材料費支援金	
内容：	物価高騰対策	
経費：	事業活動による収入（北海道補助金）	64,000円

#### 2) 釧路市補助事業

事業名：	釧路市障がい者施設物価高騰対策支援金	
内容：	物価高騰対策	
経費：	事業活動による収入（釧路市補助金）	100,000円
事業名：	釧路市障がい者施設物価高騰対策支援金	
内容：	物価高騰対策	
経費：	事業活動による収入（釧路市補助金）	50,000円

#### 4. その他

1) 寄 贈	4件	評価額 25,900 円
	物品名： 菓子・果物・ジュースなど	

#### 令和5年度 入 退 居 状 況

(名)  
定員 10

月	ホームひかり (10)		
	入 居	退 居	当月末人数
4	0	0	10
5	0	0	10
6	0	0	10
7	0	0	10
8	0	0	10
9	0	0	10
10	0	0	10
11	0	0	10
12	0	0	10
1	0	0	10
2	0	0	10
3	0	0	10
計	0	0	

#### ホー ム は ば た き

令和5年度は、利用者さんの人権を守り安心、安全に配慮した質の高いサービスを提供した。5月にコロナが5類に移行となったものの、12月6日に1名が感染し、翌日利用者さん3名も感染したことから、通所も17日まで全面中止となり、イベント、お祭りなど外出の自粛などを余儀なくされたが、利用者さんが楽しく過ごせるよう感染対策に重点を置きながらホーム内でできる誕生会やクリスマス会などを実施し、支援の充実を図った。

また、コロナ、インフルエンザなどの感染症対策として、マスクの着用、手指の消毒うがい、手洗いなど自主的に取り組めるよう支援し、ホーム内で出来る手芸、貼り絵、映画鑑賞などの余暇活動を楽しめるよう支援した。

今年度は5月に皆さんが楽しみにしているコンサートが3年ぶりに釧路で開催され楽しい時間を過ごしました。今後もコロナ、インフルエンザの感染状況を見ながら、地域の行事、イベントへの参加、見学など利用者さんが地域の中で豊かな生活を実感し楽しい人生が送れるよう取り組んでいきたい。

## 1. 業務計画の実施状況

1) 利用者さんが積極的に地域との交流を図りながら地域に溶け込み、楽しく生活できるよう支援の充実を図る	コロナが5類に移行したが感染なかなか収まらず、町内会のお祭りや行事、外出や買い物、コンサート鑑賞や日帰り・宿泊旅行は実施できなかったが、ホーム内で出来る、手芸、貼り絵、映画鑑賞などを行い、楽しく生活できるよう余暇活動の取り組みを進めた。
2) 職員の資質向上のための研修体制の充実を図る	職員の資質向上のため、各種研修会へ参加した。 (1) 釧路愛育協会幹部職員研修(本部) 7月11日1名 (2) 虐待・身体拘束研修 10月30日1名 (3) 虐待・身体拘束研修 2月15日1名
3) 敷地内や建物の安全、衛生、美観の向上を図る	敷地内の衛生管理、美観の向上のため清掃および草刈り、除雪などを実施した。

## 2. 行事計画の実施状況

月	全 体	ホームはばたき
4	1) 保護者会 中止 2) 利用者懇談会 中止	1) 誕生会 23日 5名
5	1) 前期健康診断 15日~19日 5名 2) 利用者懇談会 中止	2) 茅野公園まつり参加 中止
6	1) 利用者懇談会 中止 2) 保護者会 中止	1) 道東みどり会 延期
7	1) 利用者懇談会 中止	1) 巖島神社まつり参加 中止
8	1) 保護者会 中止 2) 利用者懇談会 中止 3) 第13回「ひかりの里まつり」 33名 かしわ認定こども園園児参加	1) 花火大会見学 中止
9	1) 花火、焼き肉 中止 2) 利用者懇談会 中止	1) 誕生会 30日 5名 2) 焼き肉 中止
10	1) 保護者会 中止 2) 利用者懇談会 中止	1) 宿泊旅行 中止
11	1) 後期健康診断 13日~17日 5名 2) 利用者懇談会 中止	1) いきいきサロン(町内会) 中止
12	1) 保護者会 中止 1) 利用者懇談会 中止	1) 釧路芸術館クリスマスコンサート 23日1名 2) クリスマス会 25日 4名

1	1) 利用者懇談会	中止	1) 新年会中止
2	1) 保護者会	28日 8名	1) 道東みどり会参加 不参加
	2) 利用者懇談会	中止	2) 節分豆まき 3日4名
3	1) 利用者懇談会	中止	1) ひなまつり 4日4名
備考	誕生会、クリスマス会、節分豆まき、ひなまつりはホームで実施 外出、その他行事、イベント、などについては、新型コロナウイルス流行により中止		

### 3. 補助事業

#### 1) 北海道補助事業

事業名：	医療・介護・障がい施設等物価高騰対策支援金
内 容：	物価高騰対策
経 費：	事業活動による収入（北海道補助金） 50,000 円
事業名：	医療・介護・障がい施設等食材料費支援金
内 容：	物価高騰対策
経 費：	事業活動による収入（北海道補助金） 32,000 円

#### 2) 釧路市補助事業

事業名：	釧路市障がい者施設物価高騰対策支援金
内 容：	物価高騰対策
経 費：	事業活動による収入（釧路市補助金） 50,000 円
事業名：	釧路市障がい者施設物価高騰対策支援金
内 容：	物価高騰対策
経 費：	事業活動による収入（釧路市補助金） 25,000 円

### 4. その他

1) 寄 贈	3件	評価額 5,720 円
	物品名： 菓子・ジュースなど	

### 令和5年度 入 退 居 状 況

(名)  
定員5

月	ホームはばたき (5)		
	入 居	退 居	当月末人数
4	0	0	5
5	0	0	5



6	0	0	5
7	0	0	5
8	0	0	5
9	0	0	5
10	0	0	5
11	0	0	5
12	0	0	5
1	0	1	4
2	0	0	4
3	0	0	4
計	0	1	

## 鶴が丘学園

新型コロナウイルス感染症が5月より5類に移行したことにより、一般的には感染症に対する対策の緩和が進んできたが、学園においては移行後もコロナワクチンの接種、体調不良を訴える利用者さんへの早期対応・検査、消毒・換気などの基本的な感染症の対応等を継続して行ってきた。今後も随時BCPの見直しを行いながら基本的感染症対策を継続する。

重点項目の実施状況では、利用者さんの人権尊重と安心・安全を定着させるため日常生活のなかで利用者さんのニーズに応える支援を徹底してきた。また、利用者さんの意思決定を尊重し特性に応じた個別支援計画の充実と、メリハリのある生活では充実した食生活として喜びや楽しみにつながるような食生活を意識し、生寿司バイキング等のお楽しみ食をはじめキッチンカーフェスや焼肉パーティー、ティーパーティーなど利用者さんが楽しみとする行事を行った。

健康面においては、利用者さんの健康診断の実施とともに、早期の通院治療・訪問医療、嘱託医や協力医療機関と連携を強化し、利用者さんが安心・安全を感じ取れるような実践を行い、また健康維持のための理学療法士による運動機能維持の活動を継続した。

余暇活動では、ドライブや外出などを中心にコロナ禍以前のような活動をめざし、動物園見学やショッピング、バス外出などそれぞれの利用者さんに合った外出計画を立て実施してきた。また、利用者さんが楽しみにしている旅行ではオンライン旅行を継続するとともに、今年度は3年ぶりに日帰りバス旅行に行くことができ、大型バスに乗るだけで嬉しそうな利用者さんの笑顔を見ることができたため、次年度以降も感染症の状況をみながら旅行を実施する。

日中活動（生活介護）では、活動の編成を見直し、生産活動だけに特化するのではな

く、クラブ活動、余暇活動において利用者さんが生き生きと張りのある活動を継続することを目標に活動を行うことができた。また、作業棟の老朽改築についても準備を進めている。

BCPを主軸とした災害対策においても、定期的な防災訓練と職員への周知によって対応できる体制を確保したが、今後も、未曾有の災害に対する対策を向上・強化させていく。

障がい福祉人材の確保・育成・定着は課題として残っており、働きやすく魅力のある職場づくりや職員研修の充実を図っていくために、虐待防止研修を定期的実施し、利用者さんと職員の魅力ある関わりを増やし、利用者さんの意思決定支援に対応できるチームづくりを進めていく。

地域貢献活動では釧路市や関係機関との連携を深めながら、コロナ禍においても地域との結びつきやニーズに応えるため、積極的に短期入所事業の利用促進を図り、障がい者支援施設として地域生活の拠点としての役割を担うことができた。

#### 1 業務計画の実施状況

事業計画	実施状況
1) 利用者さんの人権尊重と安心、安全を定着させるため、ゆとりのある生活と充実した食生活や健康管理に重点を置き、質の高い福祉サービスを提供する	(1) 虐待防止に関する取り組み ①虐待防止委員会の開催 12回 ②身体拘束検討委員会の開催 12回 ③虐待等に関する研修会の実施 6回 (2) 健康管理の取り組み ①歯科往診：月4～5回不定期 ②皮膚科往診：年6回 ③内科往診：毎月（対象利用者4名） ④健康診断：年2回(5月・11月) 内科聴打診、胸部レントゲン検査、心電図、血液、尿検査（肺、胃、大腸がん検診等は個別のニーズに対応） ⑤身体測定（健康診断時以外にも適宜実施） ⑥インフルエンザ予防接種：年1回 ⑦コロナワクチン接種～利用者さん、職員 (3) 食生活の充実 ①行事食、おたのしみ食の実施～食堂で棟ごとのバイキング（生寿司・14品目等）、キッチンカーフェス、ティーパーティー、焼肉パーティーなどの実施 ②個別的な食形態の対応～利用者さんの嚥下状態

	により 4 形態の対応																
2) 利用者さん一人ひとりの障がい特性、高齢化等に対応するため、個性を尊重した個別支援計画の充実と、楽しみの持てる活動、外出、体力維持（運動機能維持）の活動を実施し、支援内容や介護技術等の向上に取り組む	<p>(1) 意思決定を尊重し、障がい特性に応じた個別支援計画の実施</p> <p>①目標達成ケース数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ひだまり 19 ケース</li> <li>・こもれび 17 ケース</li> <li>・せせらぎ 16 ケース</li> </ul> <p>②特別な配慮を必要とするケース数 6 ケース</p> <p>(2) 適切な感染症対策を行いながら、外出を実施し余暇活動の充実を図った</p> <p>①外出～延人数 592 名</p> <p>②ドライブ～延人数 813 名</p> <p>(3) オンラインでの旅行体験の実施 (10 回)</p> <p>(4) 理学療法士による運動機能維持の活動</p> <p>①週に 1 回 10 名程度 延べ人数 527 名</p>																
3) 日中活動（生活介護）の編成の見直しを行い、利用者さんの生きがい作りに重点を置いた生産活動や、様々な体験ができる機会を確保し、クラブ活動・余暇・創作活動を充実させる	<p>(1) 日中活動の場の共有を図り、園内での活動も取り入れながら日中活動に参加することに重点を置いた創作・生産活動およびクラブ活動や余暇活動を行った</p> <p>(2) 個別的に朝の散歩を実施、また日中活動などでも無理なくできる運動を取り入れた</p> <p>(3) 日中活動時間にも積極的に外出、ドライブなどの余暇活動を行った</p>																
4) 職員確保と人材定着のため、福祉の仕事の魅力の向上を発信できる職場づくりを進め、職員育成では園内外の研修へ積極的に参加する	<p>(1) 職員募集（生活支援員、調理員）の実施</p> <p>①ホームページに掲載</p> <p>②ハローワーク・各種学校等で募集</p> <p>(2) 施設内の研修</p> <p style="text-align: center;">実施回数 15 回 参加人員 延 183 名</p> <p>[主な研修内容]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>日</th> <th>研 修 内 容</th> <th>参加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4</td> <td>11</td> <td>新任職員研修</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>13</td> <td>伝達研修「ソーシャルワークとアセスメント」 「虐待防止のためにできること」</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>25</td> <td>「救急救命講習」 「事故対策について」グループワーク</td> <td>16</td> </tr> </tbody> </table>	月	日	研 修 内 容	参加	4	11	新任職員研修	2	4	13	伝達研修「ソーシャルワークとアセスメント」 「虐待防止のためにできること」	21	5	25	「救急救命講習」 「事故対策について」グループワーク	16
月	日	研 修 内 容	参加														
4	11	新任職員研修	2														
4	13	伝達研修「ソーシャルワークとアセスメント」 「虐待防止のためにできること」	21														
5	25	「救急救命講習」 「事故対策について」グループワーク	16														

	6	2	新任職員研修	1
	6	9	「立ち上がりと移乗動作と介助方法」 講師：理学療法士 鎌仲孝	13
	7	10	「普通救命講習」 講師：釧路西消防阿寒支署 藤森・疋島	13
	7	11	新任職員研修	1
	8	29	「虐待防止研修」グループワーク	15
	9	19	「虐待防止研修～不適切な支援・虐待について」グループワーク 講習「よさこいソーラン」	17
	10	12	「装飾作りと接遇について」 「感染症対策」実践研修	17
	11	28	「虐待防止研修～意思決定支援のためのロールプレイ演習」 「陽口ゲーム～コミュニケーション」	16
	12	5	新任職員研修	1
	12	12	「防犯講習」 講師：釧路警察署 生活安全課岡本巡査 伝達研修「高齢者の食べるを支えるために」 栄養士	15
	1	26	「口腔ケア」 講師：つねかわ歯科 恒川寛明医師 「虐待防止研修～令和4年度 障害者虐待対応状況調査結果報告書について」園長	16
	3	14	「投薬等に関する研修～誤薬を防ぐために」 講師：斉藤薬局 薬剤師 齋藤弘毅先生 「虐待防止研修」グループワーク	19
(3) 施設外の研修				
実施回数 15回 参加人員 延 38名				
〔主な研修内容〕				
・集合またはオンラインでの参加				
	月	日	研 修 名	参加
	6	27	法人研修 新任職員研修 「釧路愛育協会の軌跡・法人職員としての心がまえ」	2
	7	11	法人研修 幹部職員研修	5

			「これからの施設運営に必要な業務改善」	
	10	4	障害者の福祉的就労と日中活動サービスの支援のあり方について（オンライン）	1
	10	4 5	北海道強度行動障害支援者養成研修～基礎研修（オンライン）	1
	10	11	令和5年度高齢者・障がい者虐待防止セミナー（オンライン）	5
	10	24	特定給食施設等栄養管理研修会（オンライン）	1
	11	1 2	令和5年度道東知的障がい福祉協会 新任職員研修会	1
	11	7	法人研修 専門研修 「法人職員は専門職です」	9
	11	22	国立のぞみ園セミナー2023 「認知症又は認知症の疑いのある知的障害者への支援と課題」	1
	12	5	法人研修 職員研修 「虐待および権利擁護の方向性について」	5
	12	7	北海道釧路総合振興局集団指導	1
	1	18	令和5年度道東知的障がい福祉協会職員研修（オンライン）	2
	2	10	令和5年度スキルアップ研修 「強度行動障害の理解と支援について」	2
	2	26	令和5年度 栄養管理研修会（オンライン）	1
	3	28 29	北海道強度行動障害支援者養成研修～基礎研修（オンライン）	1
5) サービスの質向上や安全対策の充実を図るため、感染症対応とBCPの見直しを行い定期的に非常災害に備えた防災訓練を実施する	<p>(1) ヒヤリハット報告件数は64件 事故報告件数は10件 ヒヤリハットの報告件数はまだ足りていないところもあり、大きな事故防止のためにもヒヤリハットの時点での対策の徹底を強化する</p> <p>(2) 非常災害の取り組み</p> <p>①火災避難訓練 7回 ②地震避難訓練 2回 ③風水害訓練（非常電源点検）3回 ④消防合同訓練（消防検証）1回</p>			
6) 地域生活支援拠点としての	(1) 短期入所事業			

<p>役割を果たすため、短期入所事業や相談事業などにより地域のニーズ等に応えるとともに、地域の公益的活動の促進を進める</p>	<p>①感染症対策を継続しながらも、短期入所の受入を再開、緊急ケースの利用者さんの対応も実施 利用実績； 実人員 18名 延 384日</p> <p>(2) 地域貢献活動</p> <p>①釧路空港ウェルカムフラワー事業 (協賛樽1樽)</p> <p>②地域の清掃 (園周辺のごみ拾いなど) 年2回</p>
<p>7) 利用者ならびに家族懇談会を定期的開催し、利用者さん・ご家族が安心して過ごせるように情報の共有を図る</p>	<p>(1) 利用者懇談会 12回</p> <p>①ホールや食堂で集合し実施</p> <p>②『ニコリほっと』の発表を行い、潤いのある生活を提起</p> <p>(2) 家族懇談会 10月より再開 3回</p> <p>(3) 利用者さんの写真を添付した近況報告をご家族へ送付 6回</p> <p>(4) 学園だよりの発行 6回</p>
<p>8) 各種検査等の実施</p>	<p>(1) 井戸水水質検査； 9項目 (毎月)、25項目 (年4回)、50項目 (年1回)</p> <p>(2) 貯水タンク (2槽) 清掃； 年2回</p> <p>(3) 釧路市水道管理検査：令和5年10月28日実施</p> <p>(4) 腸管系法定伝染病検査：栄養士、調理員、菓子製造利用者さん・職員12回 (0-157・ノロウイルス高感度検査実施) 水道技術管理者など (年2回)</p> <p>(5) 職員健康診断 2回 (夜勤職員) 1回 (その他の職員)</p> <p>(6) インフルエンザ予防接種</p> <p>(7) 衛生管理委員会を設置</p> <p>メンタルヘルケア・ストレスチェック実施 1回</p>

## 2. 行事計画の実施状況

月	行 事	月	行 事
4	1) オンライン旅行 (滋賀) 5日 全員	10	1) 日帰り旅行 (鶴居) 3日 51名
	2) 利用者懇談会 18日 全員		2) 日帰り旅行 (鶴居) 10日 28名
	3) 誕生会 18日 全員		3) 利用者懇談会 17日 全員
	4) オンライン旅行 (南アフリカ) 18日 全員		4) 誕生会 17日 全員
5	1) 利用者懇談会 9日 全員	11	1) 第52回開園記念日 1日
	2) 春の大掃除 12日 70名		2) 秋の健康診断 6日 全員

	3) 誕生会 16日 全員 4) 春の健康診断 全員		3) お楽しみ食 7日 全員 4) 防災の日 8日 全員 5) 利用者懇談会 9日 全員 6) 誕生会 21日 全員 7) ティーパーティー 26日 76名
6	1) オンライン旅行(フランス) 1日 全員 2) 利用者懇談会 13日 全員 3) 誕生会 13日 全員 4) お楽しみ食 20日 全員 5) オンライン旅行(登別) 21日 全員 6) ふれあい広場 25日 全員 7) 焼肉パーティー 30日 全員	12	1) 誕生会 5日 全員 2) 利用者懇談会 12日 全員 3) クリスマス会 22日 全員 4) クリスマスパティー 25日 全員 5) 冬期帰省 28日～1月7日 26名
7	1) 利用者懇談会 6日 全員 2) 誕生会 11日 全員 3) 防災の日 12日 全員 4) スポーツレクリエーション 23日 全員	1	1) 利用者懇談会 9日 全員 2) 誕生会 16日 全員 3) 新年会 16日 全員
8	1) オンライン旅行(青森) 7日 28名 2) 利用者懇談会 8日 全員 3) 誕生会 22日 全員 4) オンライン旅行(高知) 22日 28名 5) オンライン旅行(高知) 24日 28名 6) 花火大会 25日 全員	2	1) 節分 3日 全員 2) 利用者懇談会 8日 全員 3) オンライン旅行(栃木) 8日 30名 4) キッチンカーフェス 13日 全員 5) オンライン旅行(千葉) 17日 28名 6) 誕生会 20日 全員 7) オンライン旅行(埼玉) 29日 27名 8) 道東みどり会 29日 27名
9	1) 防災の日 1日 全員 2) お楽しみ食 5日 全員 3) 福祉バス旅行 7日 5名 4) キッチンカーフェス 12日 全員 5) 利用者懇談会 14日 全員 6) 誕生会 19日 全員 7) 第52回学園祭 28日 全員	3	1) 防災の日 6日 全員 2) ひまわりIDスポーツ大会 10日 10名 3) 誕生会 12日 全員 4) お楽しみ食 26日 全員 5) 利用者懇談会 29日 全員
※ その他の行事等 ・避難訓練(毎月)・建物設備安全管理点検(毎月)			

### 3. 補助事業

#### 1) 北海道補助事業

事業名： 医療・介護・障がい施設等物価高騰対策支援金

内 容：	物価高騰対策	
経 費：	事業活動による収入（北海道補助金）	920,000 円
事業名：	医療・介護・障がい施設等食材料費支援金	
内 容：	物価高騰対策	
経 費：	事業活動による収入（北海道補助金）	588,800 円

## 2) 釧路市補助事業

事業名：	釧路市障がい者施設物価高騰対策支援金	
内 容：	物価高騰対策	
経 費：	事業活動による収入（釧路市補助金）	920,000 円
事業名：	釧路市障がい者施設物価高騰対策支援金	
内 容：	物価高騰対策	
経 費：	事業活動による収入（釧路市補助金）	460,000 円

## 4. 環境整備事業の実施

### 1) 護岸整備工事

事業名：	護岸整備工事	
工 事：	開始日 令和5年6月5日	完了日 令和5年6月16日
内 容：	護岸フィルターネット設置工事	
経 費：	経常経費寄附金収入（鶴が丘学園家族会）	1,600,000 円
	事業活動による収入（自己資金）	3,350,000 円
	総経費	4,950,000 円

### 2) 作業棟リサイクルボックス設置

事業名：	リサイクルボックス設置工事	
工 事：	開始日 令和5年6月20日	完了日 令和5年6月20日
内 容：	みのきよ工房リサイクルボックスの設置	
経 費：	経常経費寄附金収入（鶴が丘学園家族会）	407,000 円
	総経費	407,000 円

### 3) エアコン設置工事



事業名：	デイルームエアコン設置工事		
工 事：	開始日 令和5年7月1日	完了日 令和5年7月10日	
内 容：	各棟デイルーム2箇所ずつ計6台のエアコン設置工事		
経 費：	事業活動による収入（自己資金）		3,025,000 円
		総経費	3,025,000 円

4) 境戸取付工事

事業名：	廊下鋼製建具取付		
工 事：	開始日 令和5年7月3日	完了日 令和5年7月3日	
内 容：	女性棟通路境戸取付工事		
経 費：	事業活動による収入（自己資金）		1,430,000 円
		総経費	1,430,000 円

5. その他

1)	ボランティア： 鶴が丘学園ボランティア（家族会有志）39回		
2)	寄 贈： 18件	評価額	639,220 円
	物品名： CD ウォークマン、車いす、みかん、非常用食品、菓子、ジュース類など		

令和5年度 入退所の状況 (名)

(入所の状況)

定員 90

月	入所数	退所数	当月末人数
4	0	0	86
5	1	0	87
6	0	0	87
7	0	0	87
8	0	0	87
9	0	0	87
10	0	1	86
11	0	0	86
12	0	0	86
1	1	0	87
2	0	3	84
3	0	1	83
合 計	2	5	

令和5年度 入退所の状況 (名)

(通所の状況)

定員 10

月	入所数	退所数	当月末在籍者数
4	0	0	7
5	0	0	7
6	0	0	7
7	0	0	7
8	0	0	7
9	0	0	7
10	0	0	7
11	0	0	7
12	0	0	7
1	0	0	7
2	0	0	7
3	0	0	7
合 計	0	0	

## すみれホーム

新年度が始まった矢先にサービス管理責任者の訃報があり、不在の期間利用者さん、ご家族には心配をかけることとなってしまったが、7月より職員異動によりサービス管理責任者を配置することができたため、安定した事業を行うことができた。

新型コロナウイルス感染症対策では、ワクチン接種とマスクの着用・手洗い・消毒などの基本的な感染症対策を継続してきたが、12月に利用者さん13名、職員8名が次々に罹患し3週間にわたり各ホームを閉鎖しての支援を行い、全職員の奮闘と医療機関、関係機関の協力により終息となった。今後もBCPの見直し等を行いながら感染症対策は継続していく。

健康面では定期通院や、学園協力医による訪問歯科診療等により早期発見・早期治療を進め、特に高齢の利用者さんには健康状態に応じた支援を行うことができた。

余暇活動では、利用者さんが楽しみにしていた日帰り旅行に行ったり、焼肉レクリエーション、丹頂鶴の観察、プラネタリウム見学、個室や仕切りのある場所での外食を楽しむことができた。また、利用者さんのリクエストに応え、ホームでの花火大会やうどん作り、おはぎ作りなどの各ホームでの余暇支援も行った。さらに今年度末には釧路市歳末助け合い共同募金より配分金を受け、温泉施設の利用と個室を貸し切って慰労会を行い余暇活動を充実させた1年となった。

職員研修事業では、学園の施設内研修に積極的に参加するとともに、オンライン研修や集合研修にも参加することができ、職員の資質向上に繋がっているため今後も職員研修の

充実をしていきたい。

1. 業務計画の実施状況

1) 利用者さん個々の日常生活やニーズに対応した丁寧かつ適切な支援の実施	(1) 利用者さん一人ひとりの要望を受け止め、希望に寄り添う支援を行った (2) 感染症の状況に応じながら、利用者さんの外出等を個別に実施した。																																				
2) 高齢化や生活習慣病に伴う健康管理・維持に努め医療機関との連携を図る	(1) 定期通院や症状に合わせた早期通院を行うとともに、健康診断、血液検査、がん検診を実施した。 (2) 予防接種の実施～コロナワクチン、インフルエンザ予防接種 (3) 訪問診療(歯科)～利用者さん 3名																																				
3) 利用者さんやご家族の思いに対応した個別支援計画の作成と実施	(1) 利用者さんと面談を行い、ニーズに対応した支援計画を作成し実施した。 (2) 利用者さん一人ひとりの余暇に対するニーズを受け止めながら支援を実施した。																																				
4) 地域との連携を深め、地域貢献活動を積極的に行う	(1) 町内会のイベントは中止となり参加できなかったが、地域の方がボランティアとしてホームの玄関を季節ごとに装飾してくれた。																																				
5) 職員の資質とサービスの向上をめざし、ホーム内外での職員研修の充実を図る	<p>(1) 施設内の研修 実施回数 8回 参加人員 延 20名 [主な研修内容]</p> <table border="1" data-bbox="710 1240 1378 1993"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>日</th> <th>研修内容</th> <th>参加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4</td> <td>26</td> <td>「虐待防止について」</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>10</td> <td>「普通救命講習」 講師：釧路西消防阿寒支署 藤森・疋島</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>29</td> <td>「虐待防止研修」グループワーク</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>20</td> <td>「虐待防止研修～不適切な支援・虐待について」</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>12</td> <td>「装飾作りと接遇について」 「感染症対策」実践研修</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>28</td> <td>「虐待防止研修～意思決定支援のためのロールプレイ演習」 「陽口ゲーム～コミュニケーション」</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>26</td> <td>「口腔ケア」 講師：つねかわ歯科 恒川寛明医師 「虐待防止研修」</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>14</td> <td>「投薬等に関する研修～誤薬を防ぐために」</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	月	日	研修内容	参加	4	26	「虐待防止について」	7	7	10	「普通救命講習」 講師：釧路西消防阿寒支署 藤森・疋島	1	8	29	「虐待防止研修」グループワーク	1	9	20	「虐待防止研修～不適切な支援・虐待について」	7	10	12	「装飾作りと接遇について」 「感染症対策」実践研修	1	11	28	「虐待防止研修～意思決定支援のためのロールプレイ演習」 「陽口ゲーム～コミュニケーション」	1	1	26	「口腔ケア」 講師：つねかわ歯科 恒川寛明医師 「虐待防止研修」	1	3	14	「投薬等に関する研修～誤薬を防ぐために」	1
月	日	研修内容	参加																																		
4	26	「虐待防止について」	7																																		
7	10	「普通救命講習」 講師：釧路西消防阿寒支署 藤森・疋島	1																																		
8	29	「虐待防止研修」グループワーク	1																																		
9	20	「虐待防止研修～不適切な支援・虐待について」	7																																		
10	12	「装飾作りと接遇について」 「感染症対策」実践研修	1																																		
11	28	「虐待防止研修～意思決定支援のためのロールプレイ演習」 「陽口ゲーム～コミュニケーション」	1																																		
1	26	「口腔ケア」 講師：つねかわ歯科 恒川寛明医師 「虐待防止研修」	1																																		
3	14	「投薬等に関する研修～誤薬を防ぐために」	1																																		

		講師：齊藤薬局 薬剤師 齋藤弘毅先生 「虐待防止研修」グループワーク		
		(3) 施設外の研修 実施回数 4回 参加人員 延 6名 〔主な研修内容〕 ・集合またはオンラインでの参加		
	月	日	研修名	参加
	10	4 5	北海道強度行動障害支援者養成研修～基礎研修（オンライン）	1
	12	7	北海道釧路総合振興局集団指導	1
	2	10	令和5年度スキルアップ研修 「強度行動障害の理解と支援について」	2
6) サービスの質向上や安全対策の充実を図り、感染症予防対策と非常災害対策に継続して取り組む			(1) 非常災害の取り組み ①火災避難訓練 2回 ②地震避難訓練 2回 内1回は津波想定とし、釧路明輝高校の3階に避難する訓練を実施 ③風水害訓練 1回	

## 2. 行事計画の実施状況

月	すみれ	はまなす	葵	すずらん
4	利用者懇談会 13日	利用者懇談会 13日	利用者懇談会 13日	利用者懇談会 13日
5	利用者懇談会 10日	利用者懇談会 10日	利用者懇談会 10日	利用者懇談会 10日
6	1)利用者懇談会 14日 2)ふれあい広場 25日	1)利用者懇談会 14日 2)ふれあい広場 25日	1)利用者懇談会 14日 2)ふれあい広場 25日	1)利用者懇談会 14日 2)ふれあい広場 25日
7	利用者懇談会 12日	利用者懇談会 12日	利用者懇談会 12日	利用者懇談会 12日
8	利用者懇談会 9日	利用者懇談会 9日	利用者懇談会 9日	利用者懇談会 9日
9	利用者懇談会 13日 日帰り旅行 27日	利用者懇談会 13日 日帰り旅行 27日	利用者懇談会 13日 鶴が丘学園学園祭見学 28日	利用者懇談会 13日
10	利用者懇談会 11日	利用者懇談会 11日	日帰り旅行 8日 利用者懇談会 11日	日帰り旅行 8日 利用者懇談会 11日
11	利用者懇談会 8日	利用者懇談会 8日	利用者懇談会 8日	利用者懇談会 8日
12	クリスマス会 25日	クリスマス会 25日	クリスマス会 25日	クリスマス会 25日
1	利用者懇談会 10日	利用者懇談会 10日	利用者懇談会 10日	利用者懇談会 10日

2	1)利用者懇談会 14日 2)慰労会 15日	1)利用者懇談会 14日 2)慰労会 15日	1)利用者懇談会 14日 2)慰労会 15日	1)利用者懇談会 14日 2)慰労会 15日
3	利用者懇談会 29日	利用者懇談会 29日	利用者懇談会 29日	利用者懇談会 29日
<p>*その他の行事～誕生会（利用者さんの誕生日）・避難訓練・体重測定 *利用者さんの希望するレクリエーション（外出など）</p>				

### 3.補助事業

#### 1) 北海道補助事業

事業名：	医療・介護・障がい施設等物価高騰対策支援金
内 容：	物価高騰対策
経 費：	事業活動による収入（北海道補助金） 220,000 円
事業名：	医療・介護・障がい施設等食材料費支援金
内 容：	物価高騰対策
経 費：	事業活動による収入（北海道補助金） 140,800 円

#### 2) 釧路市補助事業

事業名：	釧路市障がい者施設物価高騰対策支援金
内 容：	物価高騰対策
経 費：	事業活動による収入（釧路市補助金） 220,000 円
事業名：	釧路市障がい者施設物価高騰対策支援金
内 容：	物価高騰対策
経 費：	事業活動による収入（釧路市補助金） 110,000 円

#### 3) 釧路市共同募金委員会

事業名：	令和5年度市民歳末助け合い募金助成金
実施日：	令和6年2月15日
内 容：	利用者さん慰労会
経 費：	事業活動による収入（補助金） 44,000 円
	（自己資金） 5,000 円
	総経費 49,000 円

#### 4. その他

・寄 贈：	7件	評価額：	41,000 円
・物品名：	お菓子、果物など		

令和5年度 入退居の状況

(名)

入居の状況

定員 22

月	入居数	退居数	当月末人数
4	0	0	20
5	1	0	21
6	0	0	21
7	0	0	21
8	0	0	21
9	1	0	22
10	0	0	22
11	0	0	22
12	0	0	22
1	0	0	22
2	0	0	22
3	0	0	22
合 計	2	0	

## 障がい相談支援室 鶴が丘

相談支援においては計画相談を継続して行い、就労ならびに障がい児相談支援を中心に家庭支援など幅広く福祉サービスを提供することができた。また、新型コロナウイルス感染症が5類になったことをうけて直接利用者さんやご家族、事業所等への訪問も再開でき、丁寧かつ柔軟な相談支援を実施できた。

「本人中心(意思決定)支援計画」を実現するために、面談等により利用者さん本人の思いを傾聴、ご家族等を含めた思いに寄り添った生活が送れるように、事業所や関係機関と連携を図り総合的なサービスの提供を実施することができた。

今後も地域共生社会に向けてより総合的な相談支援を実施できるように、研修等にも積極的に参加し人材育成を図りながら、釧路愛育協会総合相談室との連携も視野に入れ充実をさせていく。

### 1. 事業の実施状況

1) 新型コロナウイルス感染拡大防止対策では「新しい生活様式」に即した面接、面談を講じながら適切な相談支援を実施する	(1) 感染症対策は継続しながら、事業所や家庭を訪問しての面接、面談による適切な相談支援を実施 (2) 関係市町村、医療、福祉サービス事業所等関係機関との連携し、情報の共有を図り総合的なサービスの提供を実施
--	--

2) 利用者さんが地域での日常生活および社会生活が営めるよう、権利擁護に配慮し利用者さんの立場に立った相談支援サービスを提供する	<p>(1) ご家族、事業所、関係機関等との連携をとりながら、利用者さん本人の意思決定が優先されるような相談を行うよう努めた</p> <p>(2) グループホーム等の見学を積極的に実施し、地域で日常生活、社会生活が営めるよう相談支援を行った</p>								
3) 専門的な知識や支援技術を深め、専門職としての力量を備えた相談員の育成強化を図り福祉サービス事業所等関係機関との連携の強化に努める	<p>(1) 外部研修：3件 3名参加</p> <p>(2) 釧路市の障がい者自立支援協議会、相談支援部会等にも積極的に参加し、情報収集や連携強化に努めた</p>								
4) 定期的にモニタリングを行い、計画等の見直しを行う	<p>(1) モニタリング 51回</p>								
5) 計画相談支援および継続サービス利用支援	<table border="0"> <tr> <td>(1) サービス利用支援</td> <td>15回</td> </tr> <tr> <td>(2) 継続サービス利用支援</td> <td>23回</td> </tr> <tr> <td>(3) 障がい児支援利用援助</td> <td>5回</td> </tr> <tr> <td>(4) 継続障がい児支援利用援助</td> <td>10回</td> </tr> </table>	(1) サービス利用支援	15回	(2) 継続サービス利用支援	23回	(3) 障がい児支援利用援助	5回	(4) 継続障がい児支援利用援助	10回
(1) サービス利用支援	15回								
(2) 継続サービス利用支援	23回								
(3) 障がい児支援利用援助	5回								
(4) 継続障がい児支援利用援助	10回								

## 2.補助事業

### 1) 北海道補助事業

事業名： 医療・介護・障がい施設等物価高騰対策支援金	
内 容： 物価高騰対策	
経 費： 事業活動による収入（北海道補助金）	50,000 円

## かしわ認定こども園

今年度も、子どもの人権や主体性を大切に、最善の利益を考慮しながら教育、保育の展開に努めた。新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行したことで、感染症対策に留意しながら、情報収集、保護者の理解・協力のもと、これまでコロナ禍で制限してきたことを少しずつ再開することができた。

豊かな経験をとおして意欲的に取り組み、子ども一人ひとりの感性や可能性を伸ばし

ていけるよう、園庭や近隣への散歩など戸外活動を多く取り入れ、行事等を継続して行った。さらに、中止していた専門講師受け入れを再開し、音楽リズム、運動教室を実施。発達、成長をしていく軸を大切にしながら進め、情緒の安定と体力増進を深め主体性を尊重する教育および保育の実践に努めた。また、今年度からは旧長生園跡地をグラウンドとしていつでも活用することができるようになり、運動会では子どもたちがのびのびとより力を発揮することができた。

食を営む力を育むため、栄養士と保育教諭が連携して各年齢に応じた食育指導や子どもたちが自ら栽培、収穫した食材でクッキングを実施し、行事食では配置などを工夫しながらバイキングや会食を再開した。また、休止していた職員給食を再開し、コロナ禍で給食中は黙食を実践していたが解禁されたため、職員とともに会話を楽しみながらの食事は食への興味・関心に大きな変化をもたらした。離乳食、食物アレルギー児の対応では、継続して家庭と連携しながら個別の献立を作成し、提供してきた。

子育て家庭支援では特別支援保育対象児の定期的な個別面談の実施や子育てに不安を抱える家庭など、関係機関と連携して成長発達の共有を図り、園開放や様々なニーズに対応した地域の子育て家庭支援を積極的に行った。

職員の専門性を高めるため研修計画に基づき園内外の研修の充実を図り、資質向上を目指した。また、子ども一人ひとりの人権・人格を尊重する保育のために、人権擁護のセルフチェックリストを継続して行い、個々の保育を振り返るとともに専門職としての知識を高め、子どもを尊重する保育と職員のさらなる質の向上を目指した。

保育士不足の影響は大きく、募集しても必要な人数が確保できず、今後は年齢によってはニーズに対応していくことが難しくなっていくことが懸念されるが、地域の子育て支援やニーズの多様化に柔軟に対応していくため、引き続き職員体制の維持、人材確保に努めていきたい。

#### 1. 業務計画の実施状況

事業計画	実施状況
1) 情緒の安定と体力・健康の増進を深め主体性を尊重する教育・保育	<p>(1) 裸足保育の実施、バルコニーを利用して乳児の外気浴、園庭や近隣への散歩など戸外活動、音楽リズム、運動を積極的に行い、体幹など身体的な発達を日々の教育・保育の中で多く取り入れた。</p> <p>(2) 日々の遊び、各行事などの体験を通して自然に文字や数に触れ、気づき、興味関心が持てるよう環境の工夫を継続して行った。</p> <p>(3) 嘱託医による内科検診を年2回、歯科検診を年1回行い、子どもたちの健康促進、結果報告など保護者との連携を密に行うことができた。</p>



	<p>(4) 薬剤師による空調、水質検査を定期的実施、園舎内や玩具等の消毒を随時行い、感染症の流行を防ぐとともに、玄関掲示、おたより、一斉メールなどで情報提供を行った。</p>						
<p>2) 食育および離乳食、食物アレルギー対応等の安全と充実。</p>	<p>(1) 食を営む力を育むため、食育指導を毎月実施し、身近な食材に触れたり、いもうえやクラスでプランターに野菜を栽培、栄養士と保育教諭と連携しクッキングを実施。興味、関心が持てるよう食の充実を図った。</p> <p>(2) 献立表、給食だよりを毎月発行。また、継続して保護者給食アンケートを実施し園での取り組みを家庭と共有することができた。</p> <p>(3) 毎月調理員会議、離乳食、アレルギー対応会議を実施。</p> <p>(4) 家庭と連携しながら個別に応じた離乳食、アレルギー対応の献立の作成。</p> <p>(5) 給食従事者と乳児担当保育教諭の検便検査を毎月実施し感染予防、衛生面の徹底に努めた。</p>						
<p>3) 子育て家庭支援や地域社会と連携し、地域に開かれた子育て支援を実施。</p>	<p>(1) 個別の連絡帳、クラスごとのお知らせボード、おたよりなどで情報交換をしながら子どもの成長、発達を共有し、家庭との連携を図った。</p> <p>(2) 保護者アンケートを実施して結果を保護者参加日で伝え、協力と理解を得ながら教育・保育の質向上に努めた。</p> <p>(3) 感染予防の啓蒙、感染状況の情報提供、家庭と情報交換しながら健康管理に努め、また安心して過ごせるよう安全管理点検を行い環境整備に努めた。</p> <p>(4) 地域のニーズを充足するため、園開放や乳児、特別支援保育など関係機関と連携し、また、個別面談を実施し子育て家庭支援に努めた。</p>						
<p>4) 職員の専門性を高めるため園内研修の促進を図り、資質向上をめざす。</p>	<p>(1) 教育および保育の質を高めるために園と職員の自己評価を実施。</p> <p>(2) 年間の職員研修計画に基づき研修の充実を図った。</p> <p>[主な研修内容]</p> <table border="1" data-bbox="625 1839 1329 1986"> <thead> <tr> <th data-bbox="625 1839 1174 1890">研修会</th> <th data-bbox="1174 1839 1329 1890">参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="625 1890 1174 1942">園長研修</td> <td data-bbox="1174 1890 1329 1942">12</td> </tr> <tr> <td data-bbox="625 1942 1174 1986">栄養士研修</td> <td data-bbox="1174 1942 1329 1986">6</td> </tr> </tbody> </table>	研修会	参加人数	園長研修	12	栄養士研修	6
研修会	参加人数						
園長研修	12						
栄養士研修	6						

	キャリアアップ研修	9
	新任保育士研修	2
	釧路市保育協議会保育者研修	18
	私立保育園連合会主催研修	6
	法人研修	参加人数
	新任職員研修	1
	幹部職員研修	2
	専門研修	3
	職員研修	2
	施設内研修	参加人数
	救命救急研修	25
	統括長講話(人権擁護について)	23
	音楽リズム研修	19
	嘔吐処理研修	23
	接遇・マナー研修	24
5)子ども一人ひとりの人権・人格を尊重する保育のために職員の認識共有の徹底を図る。	(1) 園内研修を実施し、子どもを尊重することや人権擁護についてあらためて意識を高めた。 (2) 人権擁護のためのセルフチェックリストを実施し不適切な対応の未然防止に努めた。	

## 2.行事計画の実施状況

月	実施状況および参加人数
4	1) 入園・進級式 3日 14名 2) 裸足保育開始 1日
5	1) 保護者参加日 16日～ 全クラス 2) 足型とり・掲示 8～20日 全クラス 3) いも、野菜の種まき 22日 59名
6	1) 春の健康診断 12・19・23日 全園児 2) 歯科検診 16日 全園児 3) 交通安全教室 20日 75名
7	1) 親子バス遠足 4日 3・4・5才児 53名 2) 長生園とのレク交流 24日 4・5才児 31名
8	1) 港まつりヨサコイ参加 6日 4・5才児 33名
9	1) 第5回運動会 9日 全園児 89名 2) 収穫祭 21日 67名 3) ひかりの里まつり 1日 1～5才児 76名
10	1) 消防合同避難訓練 4日 89名 2) 交通安全教室 17日 79名

	3) 親子お楽しみ会 21日 91名 4) 秋の健康診断 6・17・19日 全園児 5) 裸足保育終了 31日
11	1) 長生園との交流会 中止 2) 第5回お遊戯会 18日 92名
12	1) スケート体験 12・13日 5才児 28名 19日 4才児 20日 2) クリスマス会 22日 85名
1	1) 新年おもちつきお楽しみ会 11日 84名 2) 足型とり・掲示 9～20日 全クラス
2	1) 節分 2日 80名 2) 保護者参加日 6日～全クラス 3) お店屋さんごっこ 15日 86名 4) 小学校体験入学 20日 14名
3	1) ひなまつり 1日 72名 2) 卒園式 14日 34名 3) お別れ会 21日 88名 4) 修了式 28日 79名

### 3. 保育事業

#### 1) 北海道補助事業

事業名：	医療・社会福祉施設等物価高騰対策支援事業（児童福祉施設等分）
内容：	給食材料費補助
経費：	事業活動による収入（補助金） 450,000円
事業名：	保育所等に係る給食原材料費等支援事業
内容：	給食材料費補助
経費：	事業活動による収入（補助金） 630,000円

#### 2) 釧路市補助事業

事業名：	釧路市給食費等支援事業費補助金
内容：	給食副食費補助
経費：	事業活動による収入（補助金） 1,682,600円

令和5年度 入退園状況

(名)

定員 90

(1号認定 9)

(2・3号認定 81)

月	入園数	退園数 (内卒園児)	当月末人数 (内1号認定)
4	16	24(20)	87 (2)
5	1	0	88 (3)
6	1	2	87 (3)

7	1	0	88 (2)
8	1	1	88 (2)
9	5	1	92 (2)
10	4	1	95 (4)
11	0	0	95 (4)
12	1	1	95 (4)
1	0	0	95 (5)
2	0	0	95 (5)
3	0	0	95 (5)
合計	30	30	

## あいこう認定こども園

新型コロナウイルス感染症が感染症法上5類に移行し、コロナ禍で行ってきた教育および保育の見直しを図り精査しながら認定こども園として子どもたちの最善の利益を最優先し、基本的な人権や主体性を大切にした教育および保育を行うよう努めてきた。

園舎建替えのため7月に城山にある仮園舎に引っ越しを行ったが、引っ越しの前には園児や保護者の不安を少しでも軽減できるよう仮園舎の見学会を実施、実際に見てもらうことで安心感につながるよう配慮した。2才以上児についても園を見学することで、仮園舎で過ごす見通しが少しでも持てたように思う。古い園舎であったが、事前に設備・建物等の補修を行い、保育環境や行事を工夫することで、安心・安全な保育を進めることができた。仮園舎に通うことに不安を訴える保護者もいたが、環境がかわっても以前とかわらない教育・保育を行うことで保護者から苦情等あがることなく過ごしている。

年長児については新園舎で過ごすことができないため、建設現場を何度か見学に行くことで卒園後も遊びに来られる身近な場所となり、完成に期待感が持てるように配慮した。

子育てや家庭支援の連携では、支援が必要な園児や保護者の生活の実態を把握し、相互の信頼関係を基本としながら関連機関とも連携するなかで、保護者が子どもの成長に気付き子育ての喜びや自信を感じられるよう継続して支援を行ってきた。また、園開放事業は仮園舎に駐車場がないなどの理由で園見学にとどまるケースが多かったが、新園舎完成に期待感を持って見学に来る保護者も多く、その後入所に繋がるケースもあった。

職員の専門的質の向上では、昨年からは継続して人権擁護のためのセルフチェックリストを取り入れ振り返りを行い、他の研修についても積極的に参加することで更に専門性を高めることができた。

食育の充実では、アレルギー児に対する取り組みを給食会議などで都度見直し、食の

安全確保に配慮した。また、保育教諭と栄養士が連携し食育指導を一緒に行い野菜の栽培やそれらを用いたクッキングなどを行うことで、子どもたちの食への関心が深まるよう努めてきた。

園の建て替えという大きな目標に向かって職員間はもちろんのこと、園児や保護者も一体となり取り組んできた一年だった。建築工事については予定通りの進捗率で年度を終わることができ、施設の備品や設備の選定を進めているところである。

## 1. 業務計画の実施状況

事業計画	実施状況
<p>1) 年度途中で環境が変わっても保護者と子育てや家庭支援の連携を図り、子ども達の人格形成を培うため教育および保育の充実を図る</p>	<p>(1) 園児の体力と健康を図るため、乳児の外気浴を多く取り入れた。また、保育教諭と一緒に音楽リズムやわらべうた、体操や造形などを行う事で身体の発達や情緒の安定など高めていけるよう努めた。</p> <p>(2) 検温、手指の消毒等行い健康観察に努め、遊具の消毒や換気など基本的感染症対策を継続して行った。</p> <p>(3) 延長保育事業利用は各家庭のニーズに対応しながら子どもたちの気持ちに寄り添った教育および保育を心掛けてきた。</p> <p>(4) 連絡帳やお便りの他にも参観日や個別懇談などで園と家庭の情報を共有し、保護者や園に寄り添った教育および保育ができるよう連携を深めていった。</p> <p>(5) 保護者アンケートを年1回実施、結果をおたよりと参観日で伝えさまざまな意見をもらい共有することで次につなげていくことができた。</p> <p>(6) 数量や図形に関心が持てるような遊びを工夫し、また人と人とが繋がりあうために文字が存在していることを自然に感じ取れるような環境の工夫を継続して行ってきた。知育の発達を促すため、5歳児には個別の教材を使用し文字・数字に対して興味関心を持てるように努めた。</p>

	<p>(7) 昨年度同様、嘱託医による内科検診を年2回、歯科検診は年1回行い、各種予防接種の啓蒙を積極的に行う事で子どもたちの健康を促進することができた。</p> <p>(8) 園での解決が困難な家庭のケースに関しては道や市の関係機関と連携し、支援が必要な園児に対しては個別の訪問支援事業を活用していった。</p> <p>(9) 園内研修で感染症や救命救急について確認を行い、安全対策に努めた。</p>																																
<p>2) 園内外の研修に積極的に参加し、子どもたちの人権擁護についてより意識を高め職員の専門的質の向上を目指す</p>	<p>(1) 教育および保育の質を高めるために園と保育教諭の自己評価を行った。</p> <p>(2) 主な研修内容</p> <table border="0"> <tr> <td>①研修会</td> <td>参加人数</td> </tr> <tr> <td>(A) 園長研修(年12回)</td> <td>12名</td> </tr> <tr> <td>(B) 栄養士研修(年12回)</td> <td>5名</td> </tr> <tr> <td>(C) 道保協キャリアアップ研修</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>(D) 釧路保育協議会</td> <td>8名</td> </tr> <tr> <td>(E) 私立保育園連合会</td> <td>19名</td> </tr> <tr> <td>②法人研修</td> <td>参加人数</td> </tr> <tr> <td>(A) 幹部研修</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>(B) 専門研修</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>(C) 職員研修</td> <td>4名</td> </tr> <tr> <td>③施設内研修</td> <td>参加人数</td> </tr> <tr> <td>(A) 人権擁護について</td> <td>19名</td> </tr> <tr> <td>(B) 各マニュアルについて</td> <td>20名</td> </tr> <tr> <td>(C) 感染症・嘔吐処理</td> <td>16名</td> </tr> <tr> <td>(D) 公開保育</td> <td>13名</td> </tr> <tr> <td>(E) 救命救急について</td> <td>13名</td> </tr> </table>	①研修会	参加人数	(A) 園長研修(年12回)	12名	(B) 栄養士研修(年12回)	5名	(C) 道保協キャリアアップ研修	1名	(D) 釧路保育協議会	8名	(E) 私立保育園連合会	19名	②法人研修	参加人数	(A) 幹部研修	2名	(B) 専門研修	1名	(C) 職員研修	4名	③施設内研修	参加人数	(A) 人権擁護について	19名	(B) 各マニュアルについて	20名	(C) 感染症・嘔吐処理	16名	(D) 公開保育	13名	(E) 救命救急について	13名
①研修会	参加人数																																
(A) 園長研修(年12回)	12名																																
(B) 栄養士研修(年12回)	5名																																
(C) 道保協キャリアアップ研修	1名																																
(D) 釧路保育協議会	8名																																
(E) 私立保育園連合会	19名																																
②法人研修	参加人数																																
(A) 幹部研修	2名																																
(B) 専門研修	1名																																
(C) 職員研修	4名																																
③施設内研修	参加人数																																
(A) 人権擁護について	19名																																
(B) 各マニュアルについて	20名																																
(C) 感染症・嘔吐処理	16名																																
(D) 公開保育	13名																																
(E) 救命救急について	13名																																
<p>3) 食育を通して望ましい食習慣やアレルギー対応食の安全と充実を図る</p>	<p>(1) アレルギー児専用の食器を揃え、献立・調理方法・配膳の仕方について会議などで見直しを行い、食の安全に努めた。</p> <p>(2) 子どもたちが意欲を持って食事のとれるよう季節の食事を取り入れ、アレルギー児の代替食、野菜の栽培、クッキング等に取</p>																																

	<p>り組んできた。また、月1回栄養士と保育教諭による食育指導を行い『食を営む力』の基礎を伝えた。</p> <p>(3) 毎月1回給食だよりと給食献立表を配布。また、年に1度食育アンケートを実施し意見を取り入れ、保護者の意向を組み取り反映することで食育の充実を図った。</p>
4) 子育て支援の充実を図る	<p>(1) 毎週水曜日に行っている園開放は、園内外の遊び場を開放したり、園内の見学などを行った。</p> <p>(2) 担当職員を配置することで、利用する方も安心して子育ての悩みや不安などを相談できるよう、配慮した。</p>
5) あいこう認定こども園改築工事に向け準備を進める	<p>(1) 実施設計を基に設計業者とともに協議を行い工事内容の変更や修正を図っていった。</p> <p>(2) 新しい施設で使用する備品や設備の選定を進めている。</p>

## 2. 行事計画の実施状況

月	実施状況および参加人数					
4	1) 入園・進級式	3日	91名			
5	1) 内科検診	12・18・23日				90名
6	1) 清掃デー	5日	60名	2) 交通安全教室	27日	57名
	3) 子どもバス遠足	29日	62名	4) 歯科検診	5日	97名
7	1) 清掃デー	5日	57名	2) 歯科検診	6日	6名
	3) 長生園レク	24日	21名	4) 引っ越し	16日	17日
8	1) 津波想定避難訓練	9日	79名	2) 清掃デー	3日	53名
9	1) 清掃デー	5日	50名	2) 観劇	20日	78名
	3) 運動会	23日	81名			
10	1) 交通安全教室	3日	50名	2) 清掃デー	5日	50名
	3) 歩き遠足	6日	54名	4) 消防合同避難訓練	24日	95名
11	1) 清掃デー	6日	53名			

	2) 内科健診	4・5・11日	100名			
12	1) 清掃デー	5日	53名			
	2) お遊戯会	9日	77名			
	3) クリスマス会	25日	89名			
1	1) 新年おもちつき お楽しみ会	12日	94名			
2	1) 保育参観・個人面談会		2) 節分	2日	95名	
	2才児	2日	17名	3) お店屋さん ごっこ	29日	95名
	4才児	7日	20名			
	1才児	9日	15名			
	3才児	14日	20名			
	0才児	16日	6名			
	5才児	22日	21名			
3	1) ひなまつり	1日	91名	2) お別れ会	8日	80名
	3) 卒園式	18日	22名	4) 修了式	27日	95名

### 3. 施設整備等補助事業

#### 1) 北海道補助事業

事業名：令和5年度就学前教育・保育設備整備交付金	
内 容：あいこう認定こども園改築工事費用	
経 費：事業活動による収入（補助金）	62,420,000 円

#### 2) 釧路市補助事業

事業名：令和5年度釧路市法人立保育所等施設整備費補助金	
内 容：あいこう認定こども園改築工事費用	
経 費：事業活動による収入（補助金）	28,373,000 円

### 4. 保育事業

#### 1) 北海道補助事業

事業名：保育所等に係る給食原材料費等支援事業	
内 容：給食材料費補助	
経 費：事業活動による収入（補助金）	700,000 円
事業名：医療・社会福祉施設等物価高騰対策支援事業	
内 容：給食材料費補助	
経 費：事業活動による収入（補助金）	500,000 円

#### 2) 釧路市補助事業



事業名：釧路市給食費等支援事業費補助金	
内 容：給食副食費補助	
経 費：事業活動による収入（補助金）	2,068,000 円

令和5年度 入 退 園 状 況 (名)

定員 100

(1号認定 10)

(2・3号認定 90)

月	入園数	退園数 (内卒園児)	当月末人数 (内1号認定)
4	17	27 (21)	102 (1)
5	1	0	103 (1)
6	3	3	103 (2)
7	1	0	104 (2)
8	0	0	104 (2)
9	0	0	104 (2)
10	0	0	104 (2)
11	0	1	103 (2)
12	1	0	104 (2)
1	0	0	104 (2)
2	0	0	104 (2)
3	0	0	104 (2)
計	23	31	